

2021年3月期 決算説明資料

創業の精神「SPIRIT OF DESCENTE」

創造

挑戦

誠実

調和

2021年5月14日

株式会社 **DESCENTE**

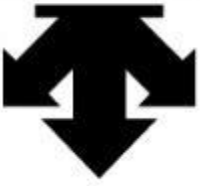
(東証第1部：8114)



当第1四半期連結会計期間より、「アジア」に含めておりました「韓国」及び「中国」について、重要性が増加したため、報告セグメントとして記載する方法に変更し、「アジア」を「韓国」「中国」及び「その他」の3区分に変更しております。

また、前連結会計年度において「欧米」に含まれておりました全ての欧米子会社について、清算決議等を行ったことに伴い「欧米」の重要性が低下したため、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。



用語

セグメント別：会社の所在地を基礎とし、国または地域に分類。

→ 例：株式会社デサントから中国の合併会社への売上は
日本セグメントにカウント。

注：FY2020より「日本・アジア・欧米」⇒「日本・韓国・中国・その他」へセグメント
組み替え

エリア別：顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類。

→ 例：株式会社デサントから中国の合併会社への売上は
中国エリアにカウント。

*いずれも連結内部売上高は消去（カウントしない）

事業年度：〈日本〉4月～3月決算（例：1Q=4月～6月）

〈海外子会社・関連会社〉1～12月決算（例：1Q=1月～3月）

数字記載ルール

数字は全て切り捨て、パーセンテージは四捨五入。

1. 2021年3月期 決算について

①概要

②ブランド別レビュー

③エリア別レビュー

④店舗数推移

2. 2022年3月期 通期計画について

2021年3月期業績（連結）



1. 2021年3月期 決算について ①概要

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響で21年3月期（日本：4～3月、海外：1～12月）は減収ながら、四半期ごとに回復基調
- 持分法適用関連会社Descente China Holding Limited（“DCH”）の再編による特別利益（約64億円）等により、純利益は大幅増益

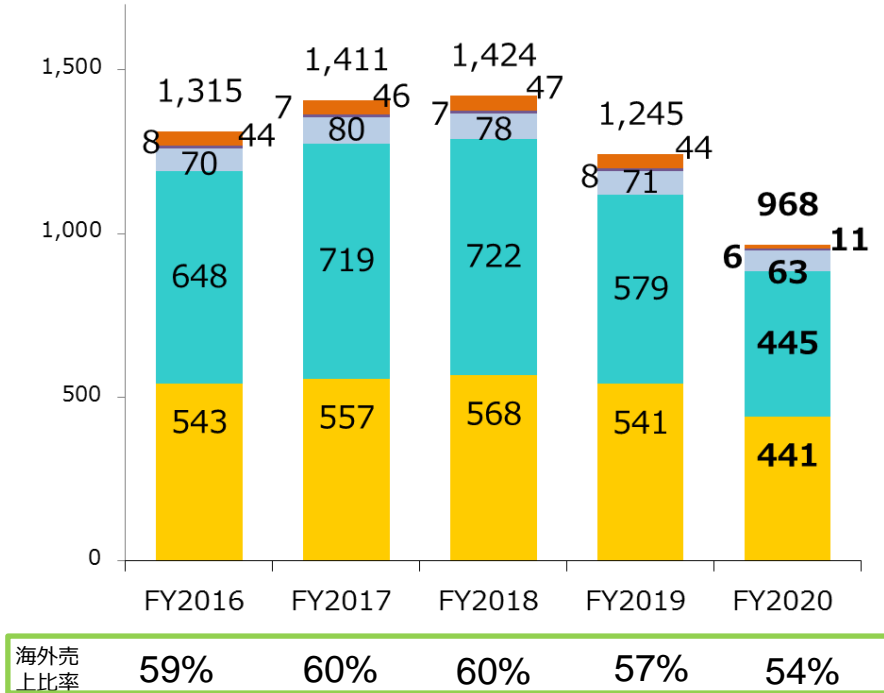
(百万円)	2021年3月期	2020年3月期		2021年3月期
	通期実績	通期実績	前年比	2月5日時点 公表計画
売上高	96,862	124,561	77.8%	96,000
営業利益	▲ 1,806	379	▲ 2,185	▲ 2,000
(率)	▲ 1.9%	0.3%	-	▲ 2.1%
経常利益	▲ 584	456	▲ 1,040	▲ 1,200
(率)	▲ 0.6%	0.4%	-	▲ 1.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益・当期純利益	5,039	▲ 2,481	+ 7,521	5,000
(率)	5.2%	▲ 2.0%	-	5.2%

エリア別売上高の推移（連結）

1. 2021年3月期 決算について ①概要

すべてのエリアで減収も、4Q会計期間では各エリア回復基調

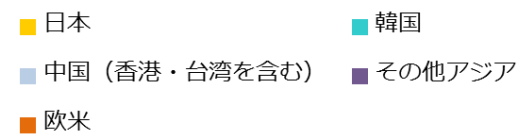
(億円)



前年比 ▲276億円(78%)

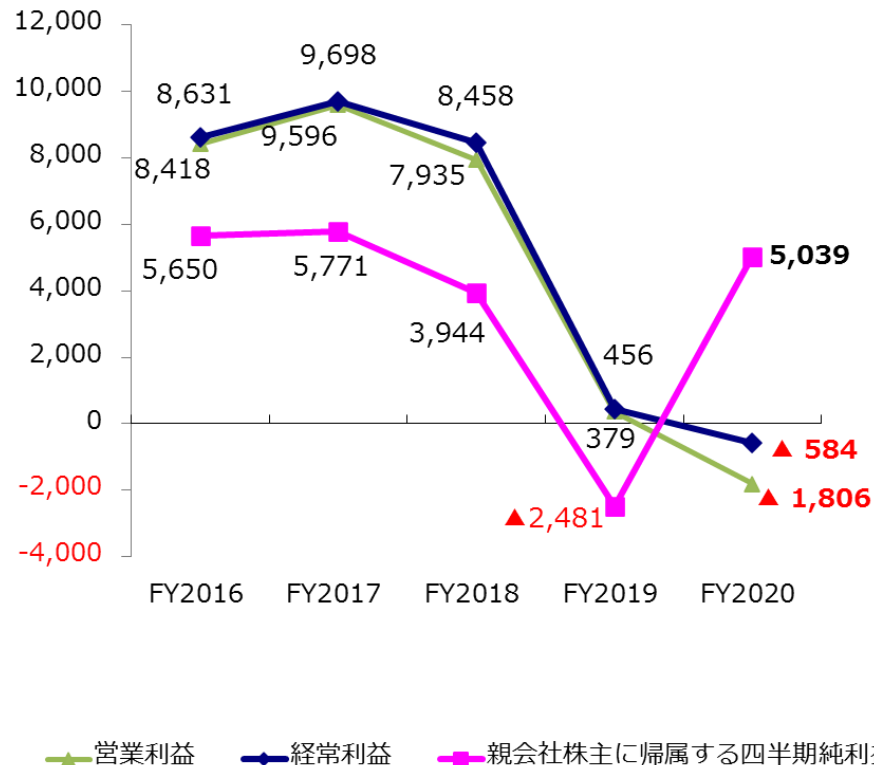
- 日本 ▲99億円
- 韓国 (内為替要因 ▲17億円) ▲133億円
- 中国 (香港・台湾含む) ▲7億円
- その他アジア ▲1億円
- 欧米 ▲33億円

注： FY2020 = 2021年3月期



日本での希望退職募集および子会社の事業譲渡による特別退職金（▲13億円）等で特別損失を計上したものの、持分変動利益（+64億円）等の特別利益により当期純利益は大幅増益

(百万円)



注： FY2020 = 2021年3月期

(百万円)

	FY2020	FY2019	損益の増減*
営業利益	▲ 1,806	379	▲ 2,185
営業外収益	1,720	978	+ 742
営業外費用	498	901	+ 402
経常利益	▲ 584	456	▲ 1,040
特別利益	8,060	173	+ 7,887
特別損失	1,910	1,815	▲ 95
法人税等	525	1,296	+ 771
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,039	▲ 2,481	+ 7,521

損益の増減*

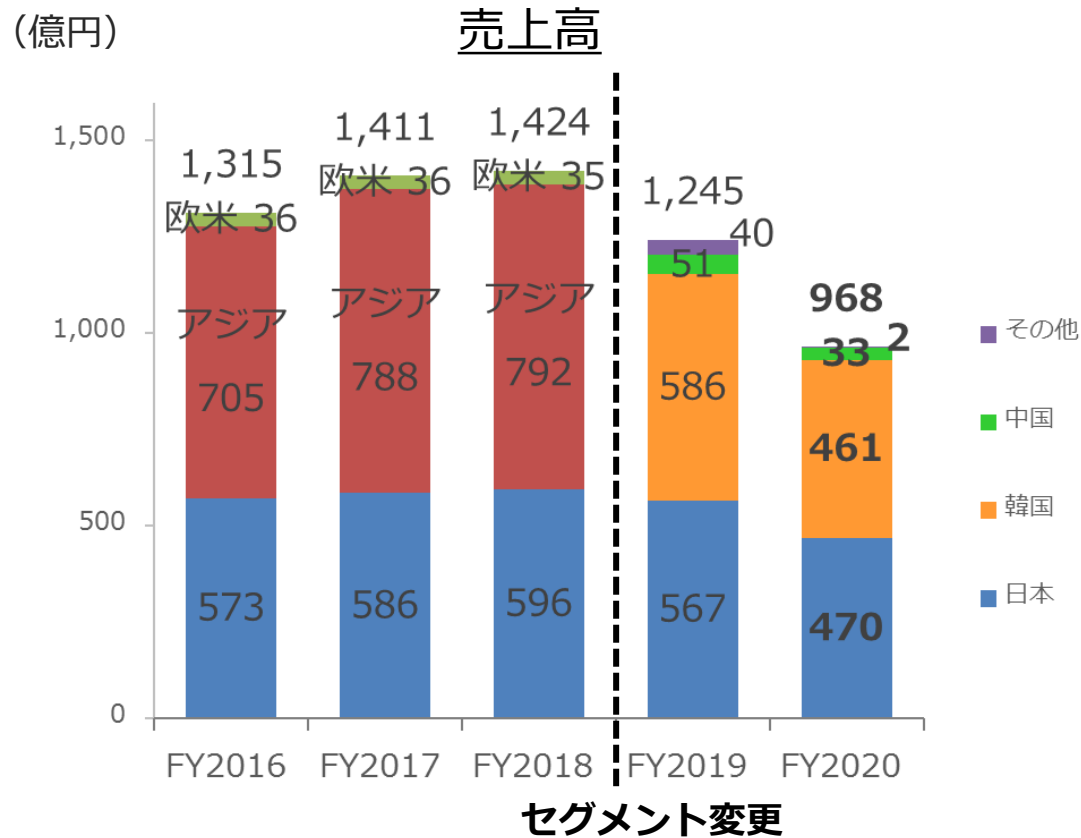
利益の増加に寄与するものは+、利益の減少に寄与するものは▲

セグメント別売上高および営業利益の推移（連結）

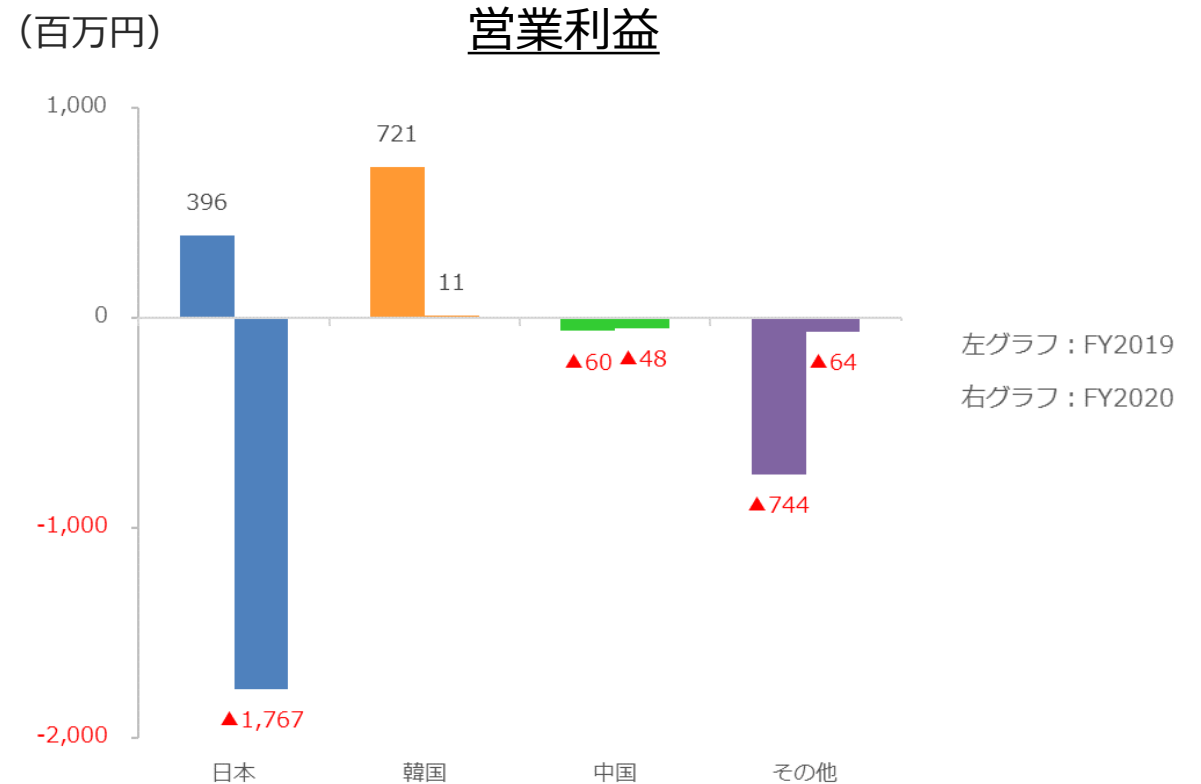


1. 2021年3月期 決算について ①概要

- 2021年3月期より、報告セグメントを変更
- 日本・韓国・中国セグメントは減収減益も、日本と韓国は3Q以降前年同期比増益
- その他（欧米含む）は子会社の清算等により減収ながら損失は概ね解消

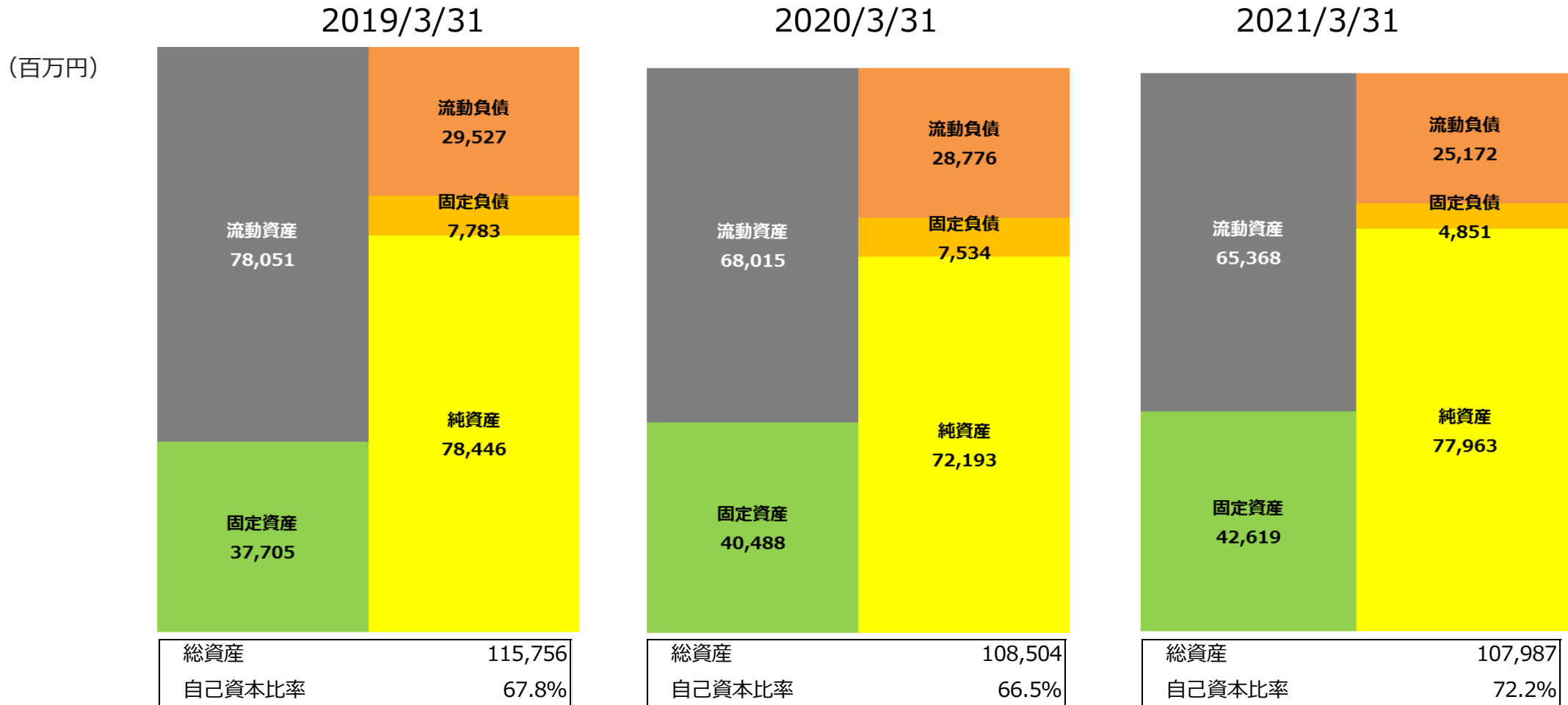


注： FY2020 = 2021年3月期



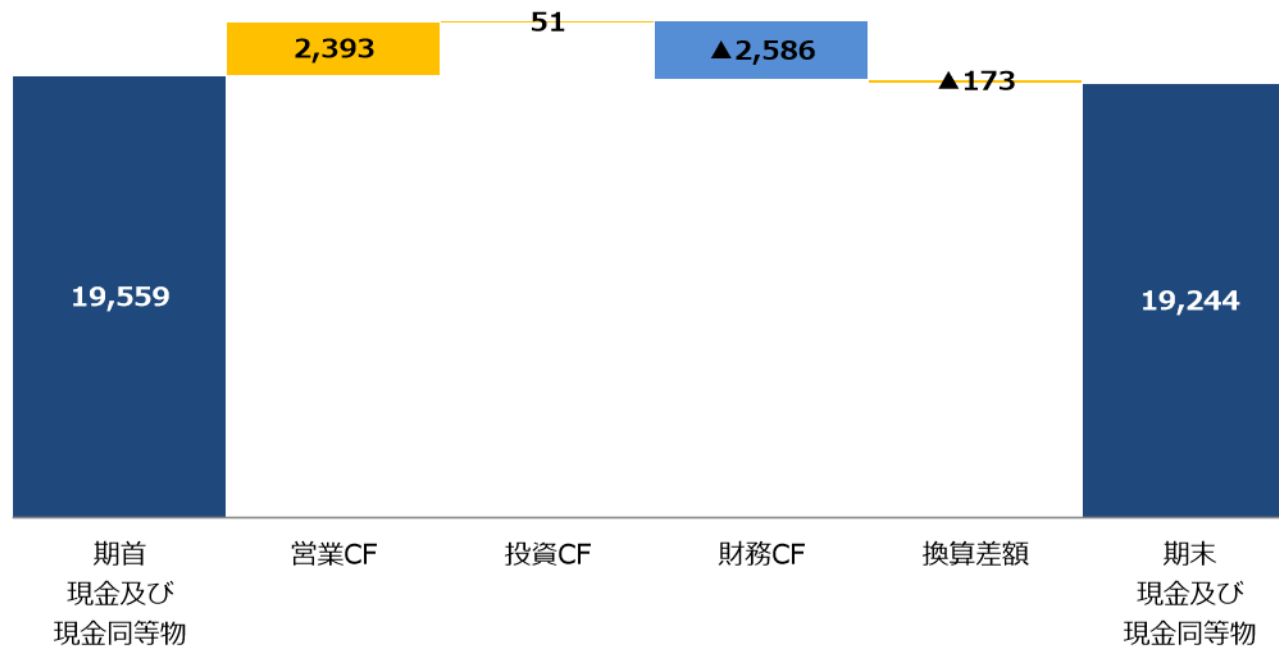
注： FY2020よりセグメント変更のため、FY2018の該当データなし 7

DCH再編に伴い、投資有価証券（固定資産）が増加となるも、減収により現預金・売上債権の減少および仕入コントロールによる在庫抑制により流動資産は減少



新型コロナウイルス感染拡大を受けるも営業CFは前期水準まで回復
 有価証券売却（+24億円）があり、投資CFはプラス（+0.5億円）
 財務CFでは返済が借入を上回った（短期/長期借入 期首19億円→14億円）

（百万円）



期首比 ▲315 百万円

営業CF 2,393 百万円

（前年同期 2,371百万円）

EBITDA※1 +10,767 百万円

運転資本の増減※2 ▲706 百万円

特別損益 ▲6,173 百万円

投資CF 51 百万円

（前年同期 ▲5,949百万円）

有形・無形資産の取得 ▲1,739 百万円

有価証券の売却 +2,436 百万円

財務CF ▲2,586 百万円

（前年同期 ▲4,128百万円）

リース債務の返済 ▲2,130 百万円

借入金の借入/返済 ▲455 百万円

※1 EBITDA = 税引前純利益 + 減価償却費

※2 運転資本は売上債権、棚卸資産、仕入債務の増減

1. 2021年3月期 決算について

①概要

②ブランド別レビュー

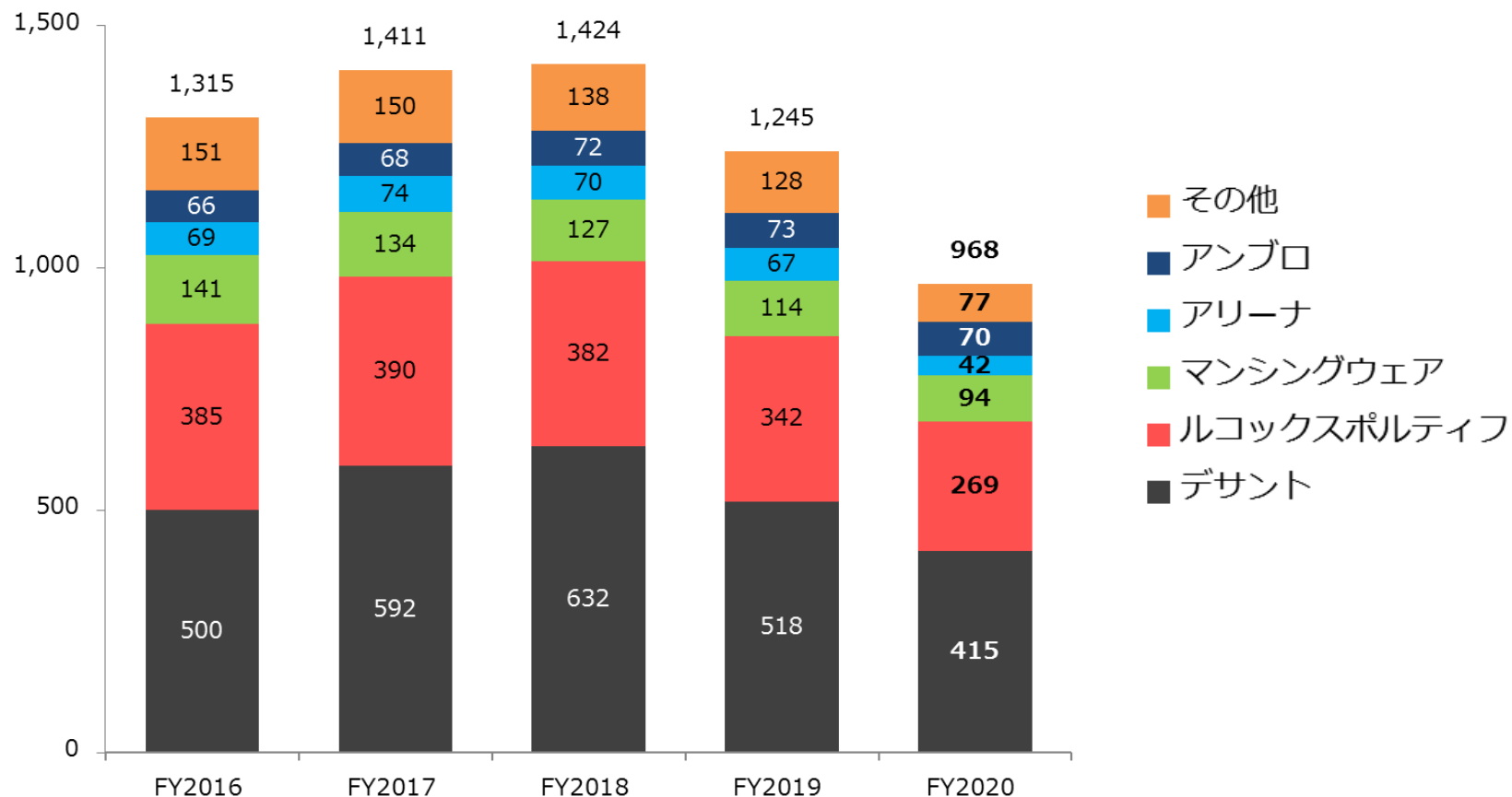
③エリア別レビュー

④店舗数推移

2. 2022年3月期 通期計画について

新型コロナウイルス感染拡大の影響により全ブランド減収

(億円)



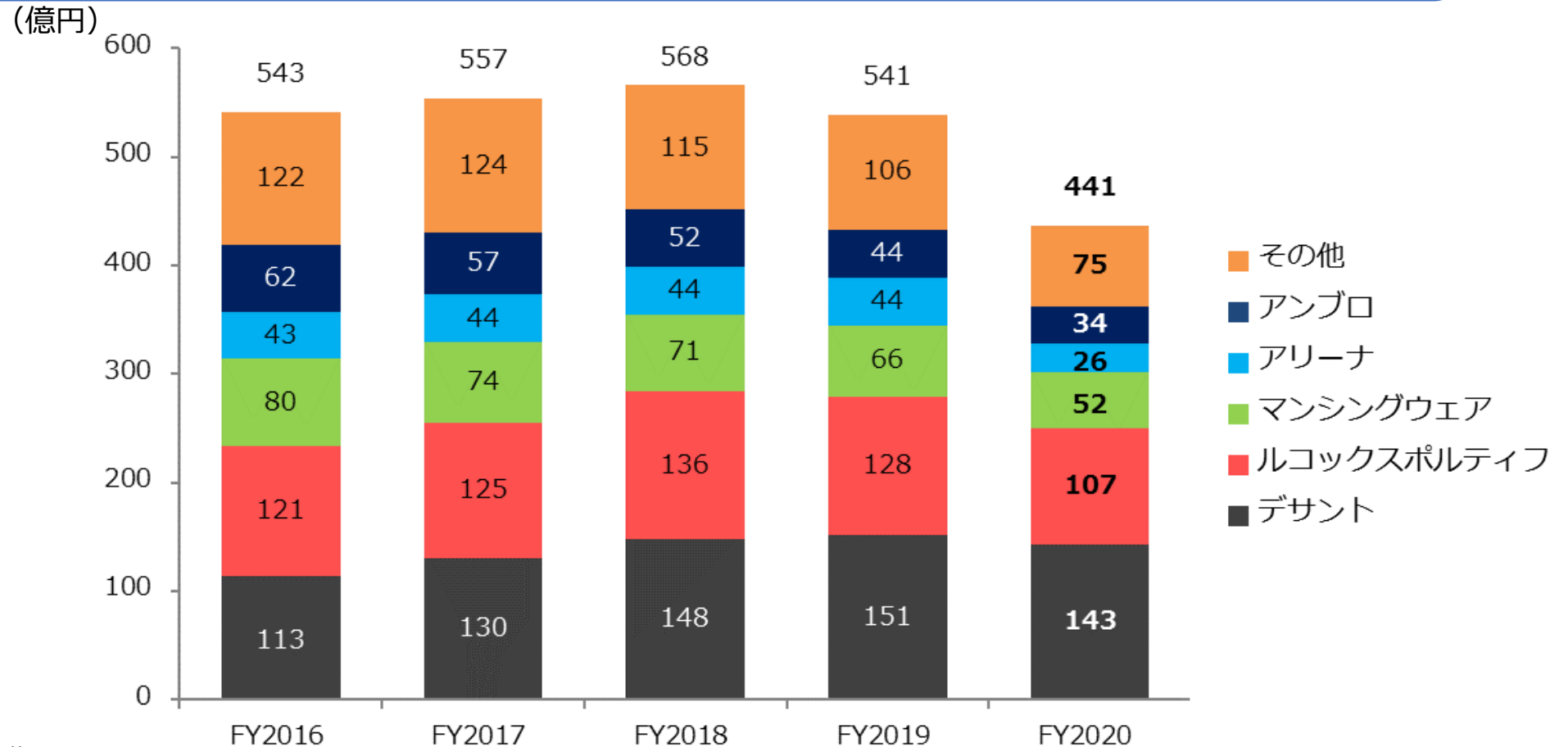
注： FY2020 = 2021年3月期

日本におけるブランド別売上高の推移



1. 2021年3月期 決算について ②ブランド別レビュー

- ・ 『デサント』ブランドのゴルフカテゴリーが好調で、前年同期比約130%の伸長
- ・ 4Q会計期間では、『デサント』、『ルコックスポルティフ』は前年同期比プラス



注： FY2020 = 2021年3月期

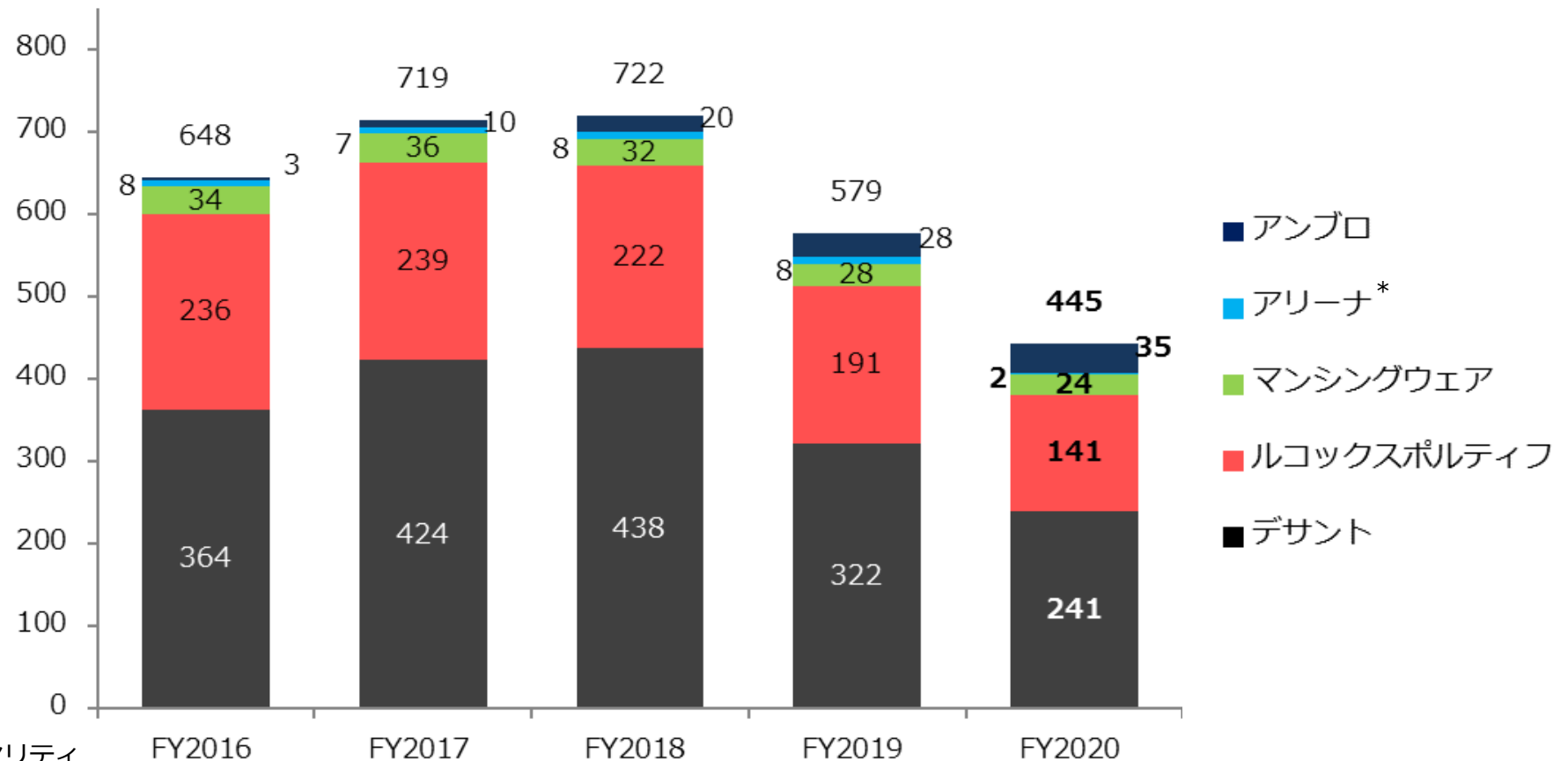
韓国におけるブランド別売上高の推移



1. 2021年3月期 決算について ②ブランド別レビュー

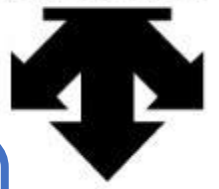
- ・ 新型コロナウイルス感染の再拡大および不買運動の影響継続により減収も、『アンブロ』は前年同期比約120%で引き続き伸長
- ・ 4Q会計期間では、主に『デサント』ブランドが牽引し回復基調

(億円)



アリーナ*の売上
= (株)デサントからアリーナ 코리아への売上
+ アリーナ 코리아から(株)デサントへのロイヤリティ

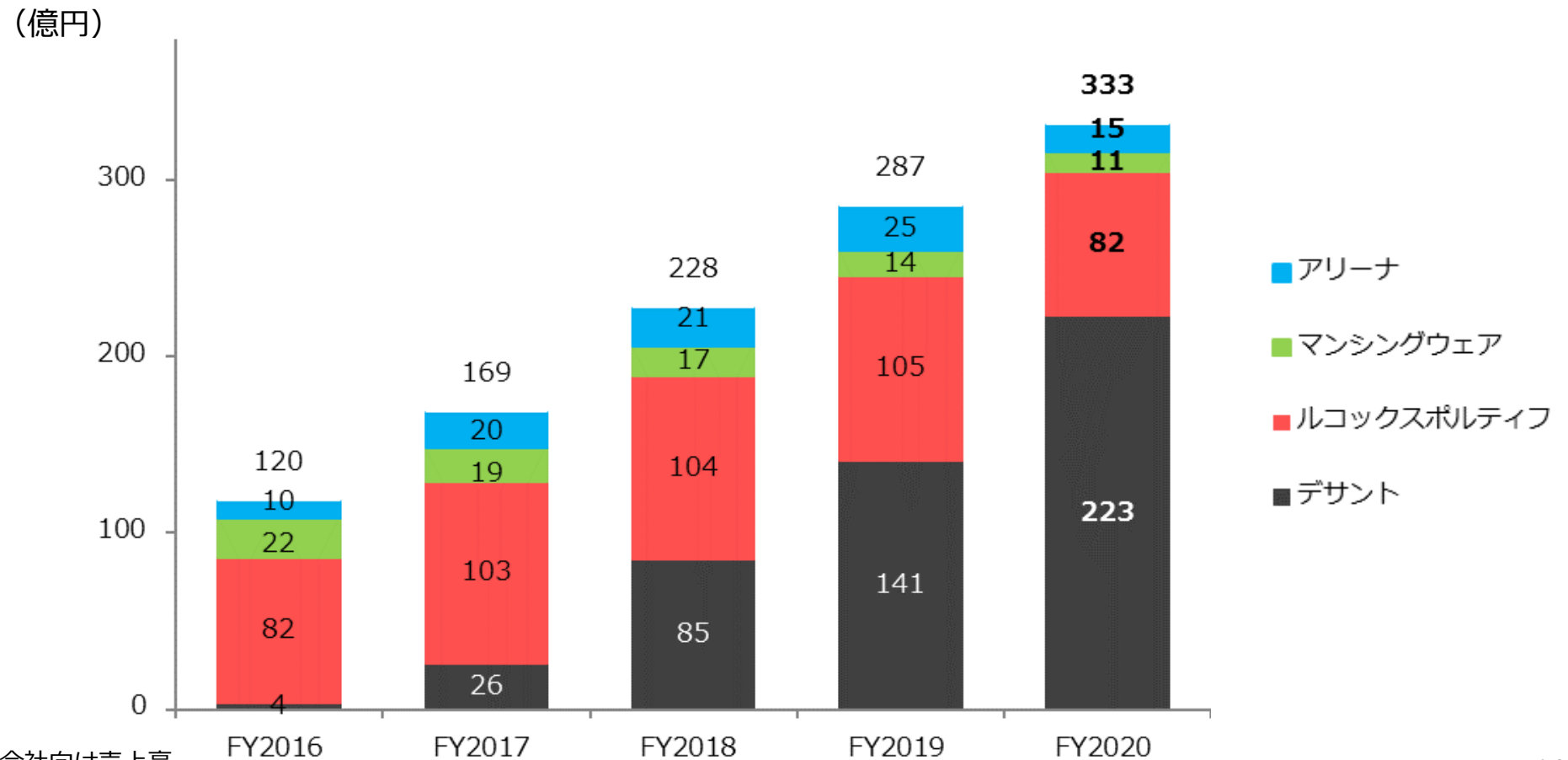
注： FY2020 = 2021年3月期



中国（台湾除く）における現地売上高*の推移

1. 2021年3月期 決算について ②ブランド別レビュー

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けるも、『デサント』ブランドは現地通貨ベースで前年同期比165%以上の伸長で、収益も大幅に拡大



現地売上高*
 = 現地子会社売上高
 + 現地持分法適用関連会社売上高
 - 現地子会社の現地持分法適用関連会社向け売上高
 注： FY2020 = 2021年3月期

中国関係会社 概要



海外子会社4Q終了時点
(2020年12月末現在)

社名	上海デザート商業 有限公司	寧波ルコック服飾 有限公司	デザートチャイナ 有限公司	アリーナ上海実業 有限公司	香港デザート貿易 有限公司
本社所在地	中国 上海市	中国 寧波市	中国 上海市	中国 上海市	香港
設立	2005年8月	2004年2月	2016年7月	2016年10月	2003年11月
決算期	12月	12月	12月	12月	12月
株式会社デザートとの関係	連結子会社	持分法適用関連会社	持分法適用関連会社	持分法適用関連会社	連結子会社
グループ出資比率	100%	40%	40%	30%	100%
その他の出資者/出資比率		杉杉グループ 50% 伊藤忠グループ 10%	ANTAグループ 54% 伊藤忠グループ 6%	Symphony Holdings Limited 70%	
取扱いブランド					
事業内容	マンシングウェア：商品 企画、開発、生産、販売 アリーナ：商品企画、開発、 生産	商品企画、開発、生産および 販売	商品企画、開発、生産および 販売	販売	販売
ロイヤリティ	現地企画商品に関しては、 販売ロイヤリティを (株) デザントに支払	現地企画商品に関しては、 販売ロイヤリティを (株) デザントに支払	現地企画商品に関しては、 販売ロイヤリティをデザート グローバルリテール社 (株) デザントの100% 子会社に支払	販売商品は全量上海デザート 有限公司より仕入のため ロイヤリティ支払いなし	現地企画商品に関しては、 販売ロイヤリティを (株) デザントに支払
セグメント	中国	含まれない	含まれない	含まれない	中国
エリア	中国	含まれない	含まれない	含まれない	中国、その他アジア

1. 2021年3月期 決算について

①概要

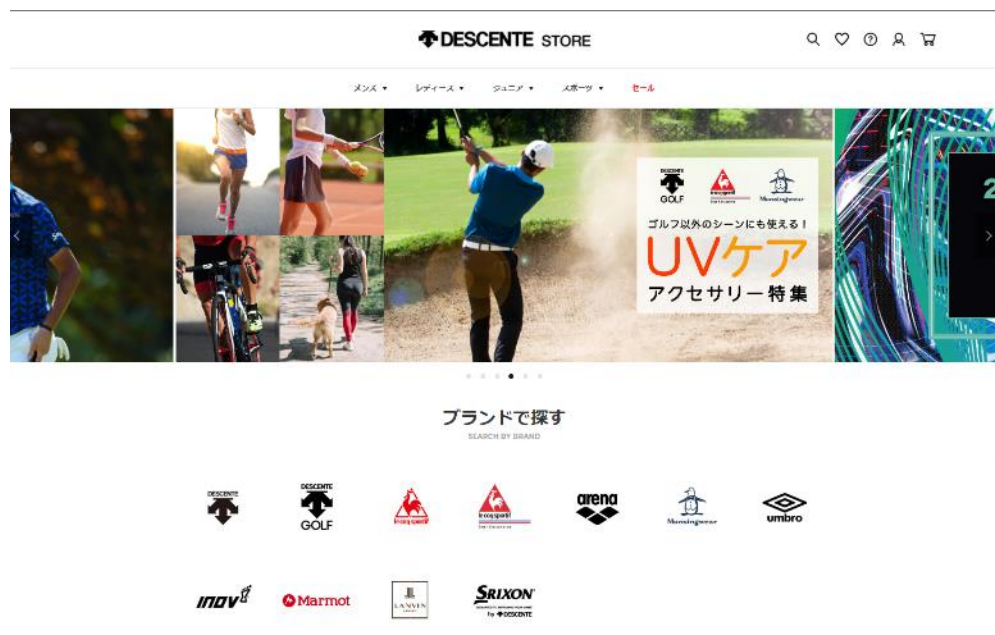
②ブランド別レビュー

③エリア別レビュー

④店舗数推移

2. 2022年3月期 通期計画について

- 自社ECは2020年11月のリニューアルもあり前年比約170%と好調に推移
- 会員サービス「CLUB DESCENTE」ではポイントシステムを百貨店店舗にも導入し、ポイント利用可能店舗が倍以上に拡大



DTC事業の拡大・販売力強化を目的に
自社ECをリニューアル



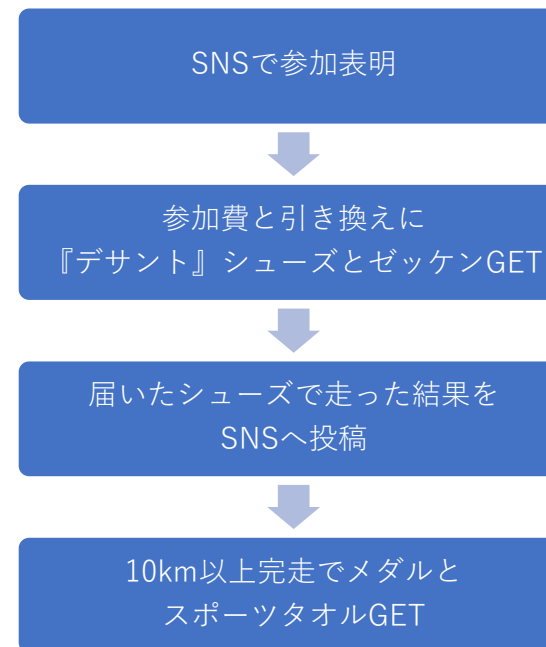
直営店と自社ECのみだったポイントシステムを
百貨店の店舗にも拡大

1. 2021年3月期 第2四半期決算について ③エリア別レビュー

- ・ ランニングシューズ認知拡大のためのオンラインランニングイベントを開催し、新規顧客開拓



イベント参加方法



SNSを用いたランニングイベントの開催で『デサント』ブランドのランニングシューズ認知拡大を促進

中国 注力市場として収益の拡大を目指す



1. 2021年3月期 第2四半期決算について ③エリア別レビュー

- ・ 『デサント』 DESCENTE BLANC 海外第一号店を 北京にオープン
- ・ 『デサント』、『ルコックスポルティフ』、『マンシングウェア』では、ECの売上高が伸長



既に中国国内に約170店舗ある『デサント』ブランドの直営店に加えて、日本発の業態「DESCENTE BLANC」海外第一号店を北京にオープン



Munsingwear



2020年11月11日の独身の日セールの上売が
『デサント』は昨年対比の約200%
『マンシングウェア』は昨年対比約170%を記録

- ・ 『ディオール』 と 『デザート』 がスキーウェアを共同開発
- ・ 『アリーナ』 にてグローバル統一プロモーションを実施



『ディオール』のスキーコレクションを
技術力の高さを認められた
デザートアパレル水沢工場生産

世界共通デザイン「ARENA BISHAMON」を発売し、
グローバルスイムウェアブランドとしての認知を
さらに促進

モノづくりの強化（韓国）



1. 2021年3月期 第四半期決算について ③エリア別レビュー



- シューズの研究開発拠点「DISC BUSAN」にて開発したクッションングを搭載したランニングシューズに続き、韓国人の足型を計測しノウハウを活用したゴルフシューズも開発



「ENERZITE GT」
DISC BUSANのノウハウを活かしメーカーと
共同開発したクッションングを搭載



「R90」
ランニングシューズに引き続き
ゴルフシューズも開発

- お客様とつながる“Team DESCENTE”プロジェクトにおいて、当社契約アスリートが一般応募で選ばれた「夢」を叶えるキャンペーンを実施
- 国内事業所において再生可能エネルギー由来の電力使用へ順次切り替え



柴崎岳選手（サッカー）、上野由岐子選手（ソフトボール）、石川祐希選手（バレーボール）がそれぞれ、選ばれた応募者の夢を実現

デサントアパレル水沢工場を皮切りに
全ての国内事業所の電力を順次
再生可能エネルギー由来へ切り替え
CO2の排出量を約3割削減(※)
※SGS社による検証後、具体的数値を公表予定

1. 2021年3月期 決算について

- ① 概要
- ② ブランド別レビュー
- ③ エリア別レビュー
- ④ **店舗数推移**

2. 2022年3月期 通期計画について

日本における店舗数推移（直営店）

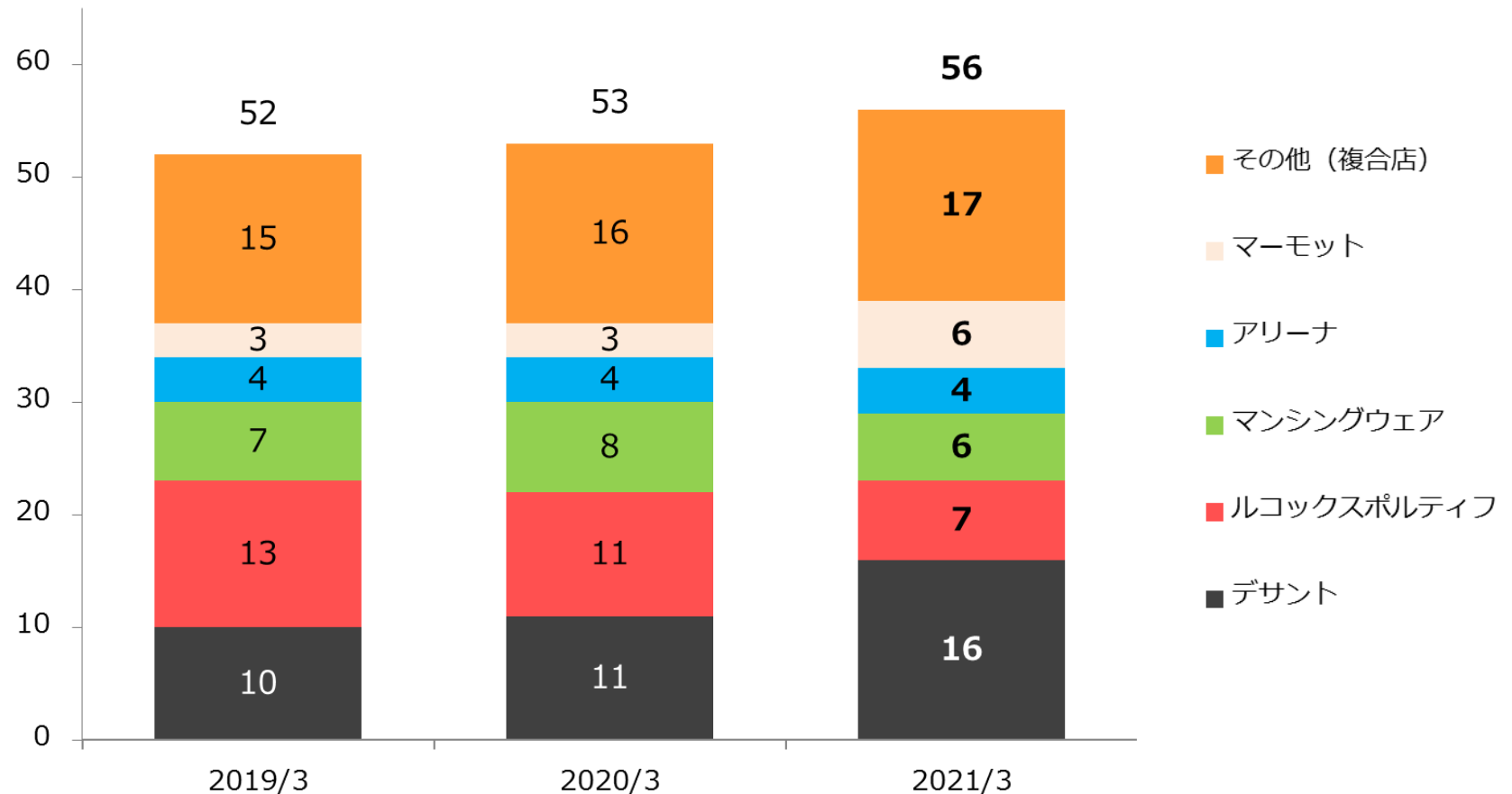


1. 2021年3月期 第決算について ④店舗数推移

- 『デザート』ブランドを中心に新店を実施し、今後もさらに新店予定

※アウトレット店舗を含む。

(店舗)

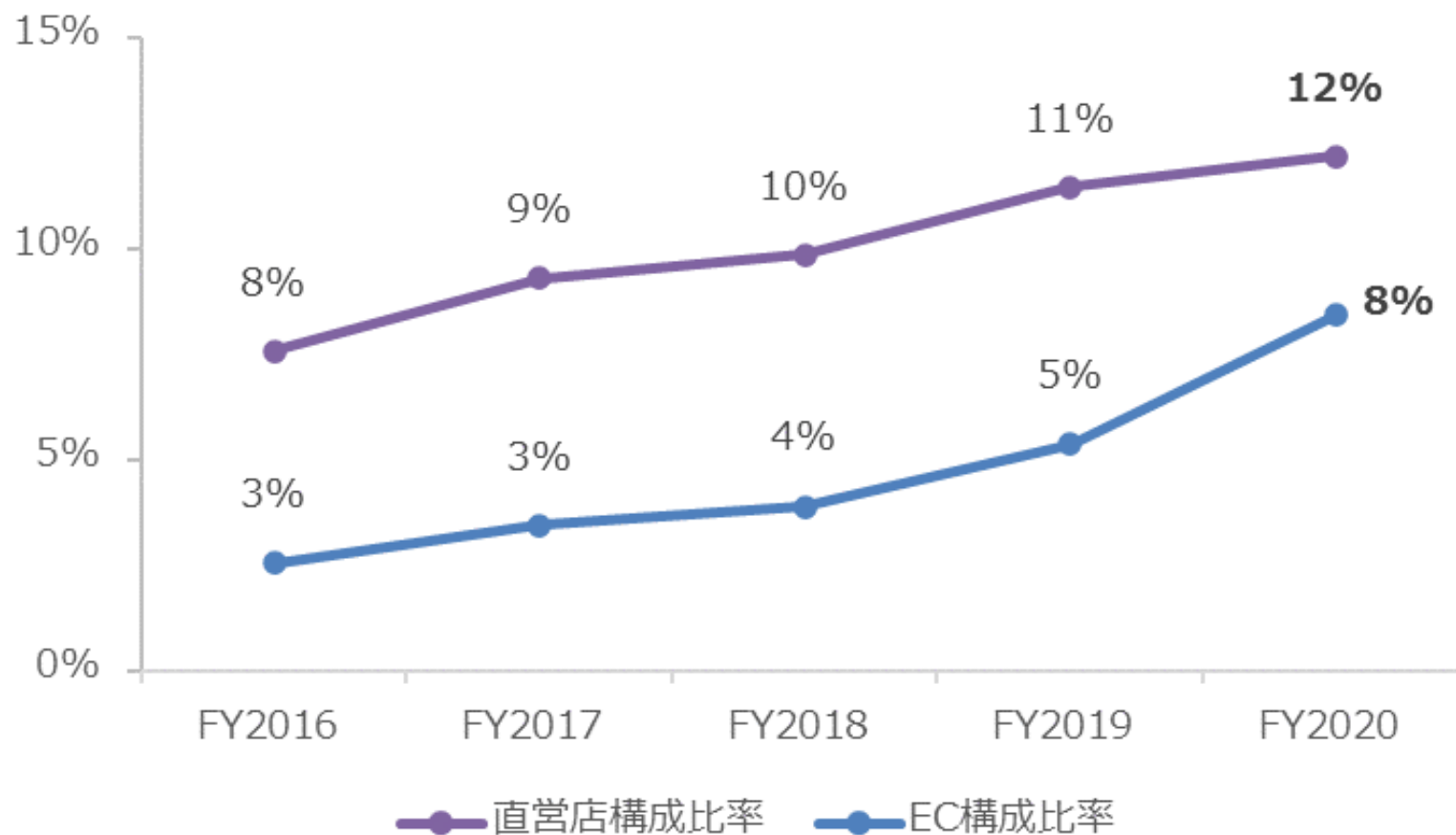


日本における直営店/EC売上構成比率

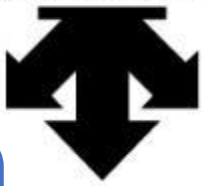


1. 2021年3月期 第決算について ④店舗数推移

- 2020年11月に自社ECをリニューアルし、順調に売上拡大
- 引き続き、直営店/ECの売上構成比拡大を目指す



注： FY2020 = 2021年3月期

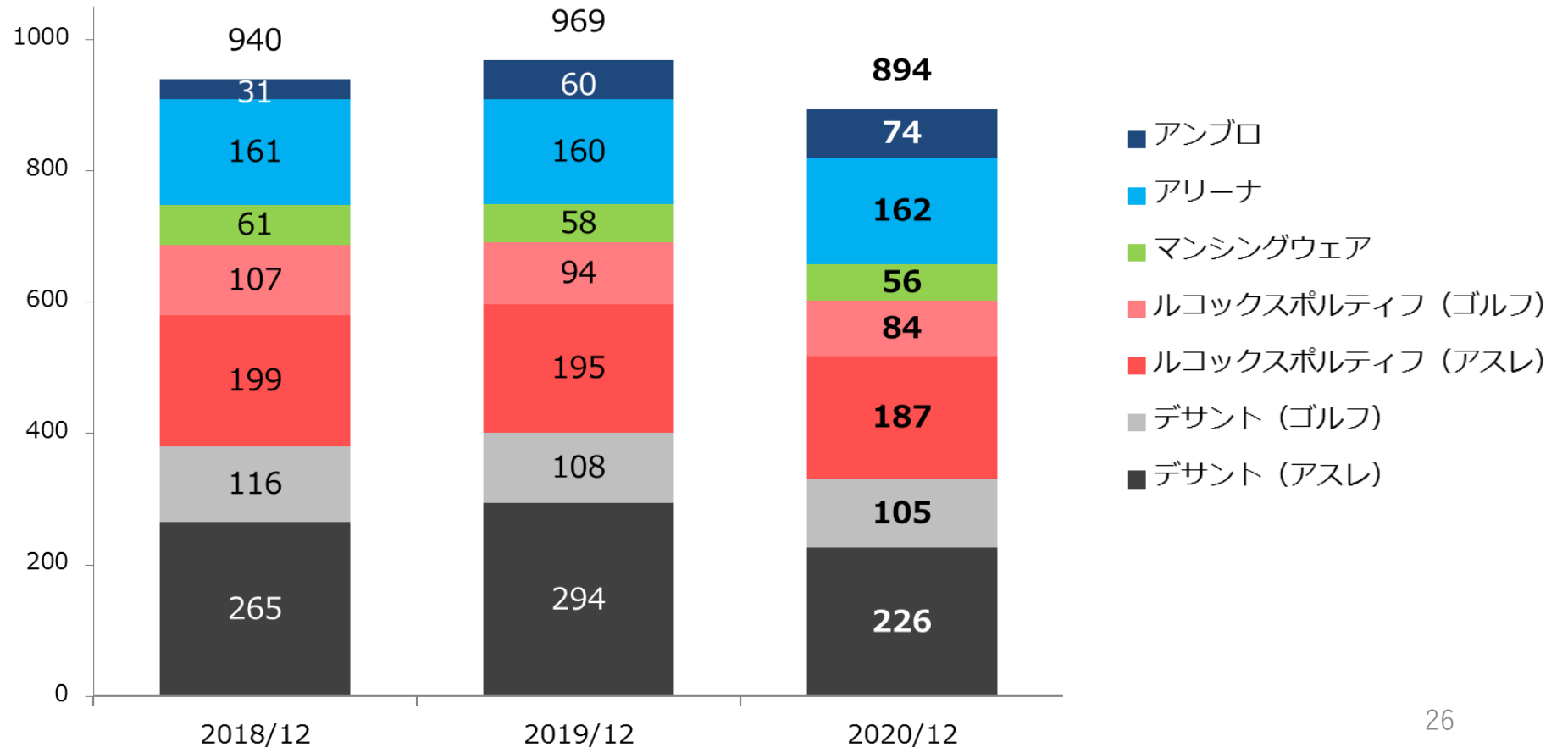


1. 2021年3月期 第決算について ④店舗数推移

- ・ 『アンブロ』は出店を継続
- ・ 不採算店舗の整理をし合計店舗数は減少

※代理商、アウトレット店舗を含む。

(店舗)



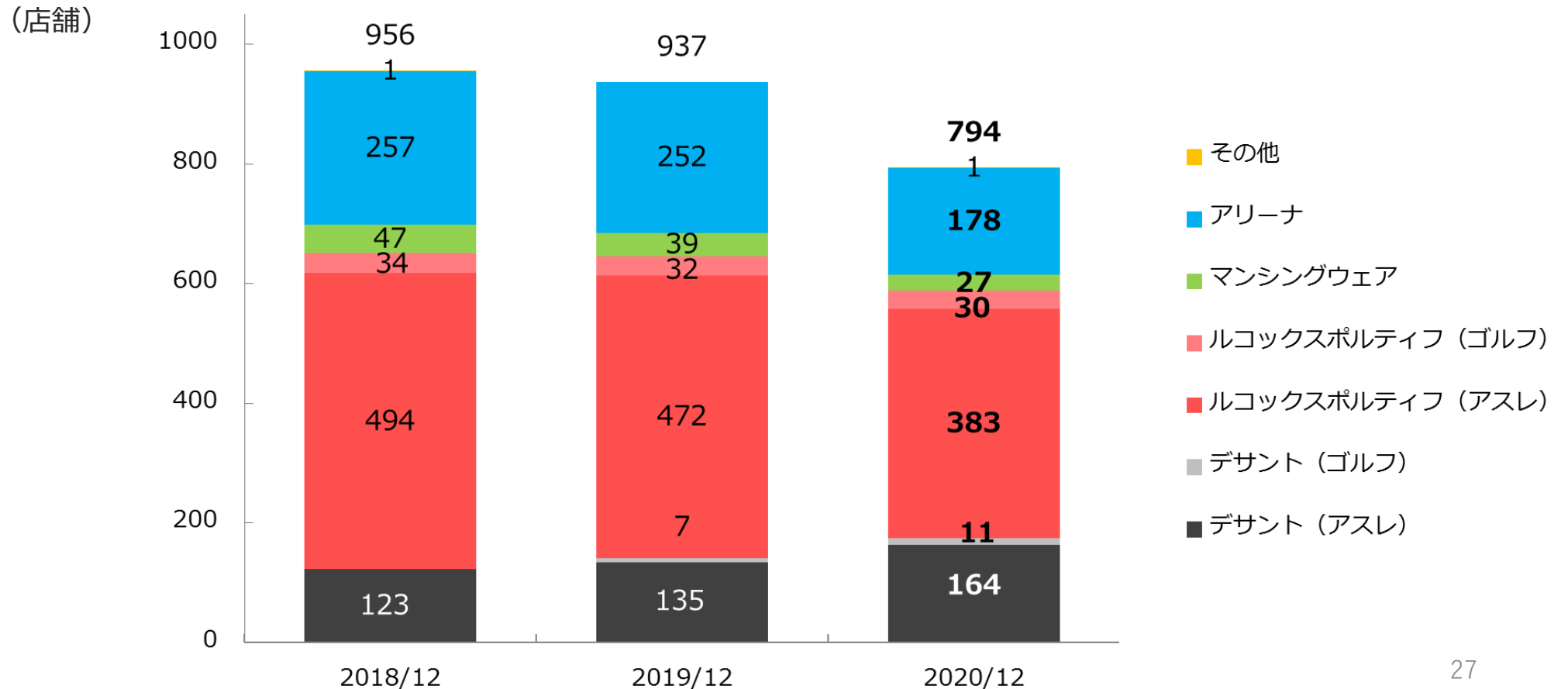
中国（香港含む）における店舗数推移



1. 2021年3月期 第決算について ④店舗数推移

- 『デザート』：ECでの売上も拡大しているため、実店舗の出店ペースを抑制
1店舗当たりの売上が拡大し、大幅増益
- 『ルコックスポルティフ』：不採算店舗の整理により店舗数減少

※代理商、アウトレット店舗を含む。2019/12時点よりデザート（アスレ）とデザート（ゴルフ）を区別。



1. 2021年3月期 決算について

- ①概要
- ②ブランド別レビュー
- ③エリア別レビュー
- ④店舗数推移

2. 2022年3月期 通期計画について

営業利益：新型コロナウイルスの影響が緩和する想定での売上増加、販管費の継続削減により大幅増益
経常利益：営業利益の増加に加え、中国での持分取り込み利益増加により大幅増益
当期純利益：2021年3月期に特別利益を計上した反動により減益

(百万円)	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	
			公表計画	前年比増減 (前年比)
売上高	124,561	96,862	103,000	+6,138 (106.3%)
営業利益	379	▲ 1,806	3,100	+4,906 (-)
(率)	0.3%	-	3.0%	-
経常利益	456	▲ 584	4,300	+4,884 (-)
(率)	0.4%	▲ 0.6%	4.2%	-
親会社株主に帰属する当期純利益	▲ 2,481	5,039	3,000	▲ 2,039 (59.5%)
(率)	▲ 2.0%	5.2%	2.9%	-

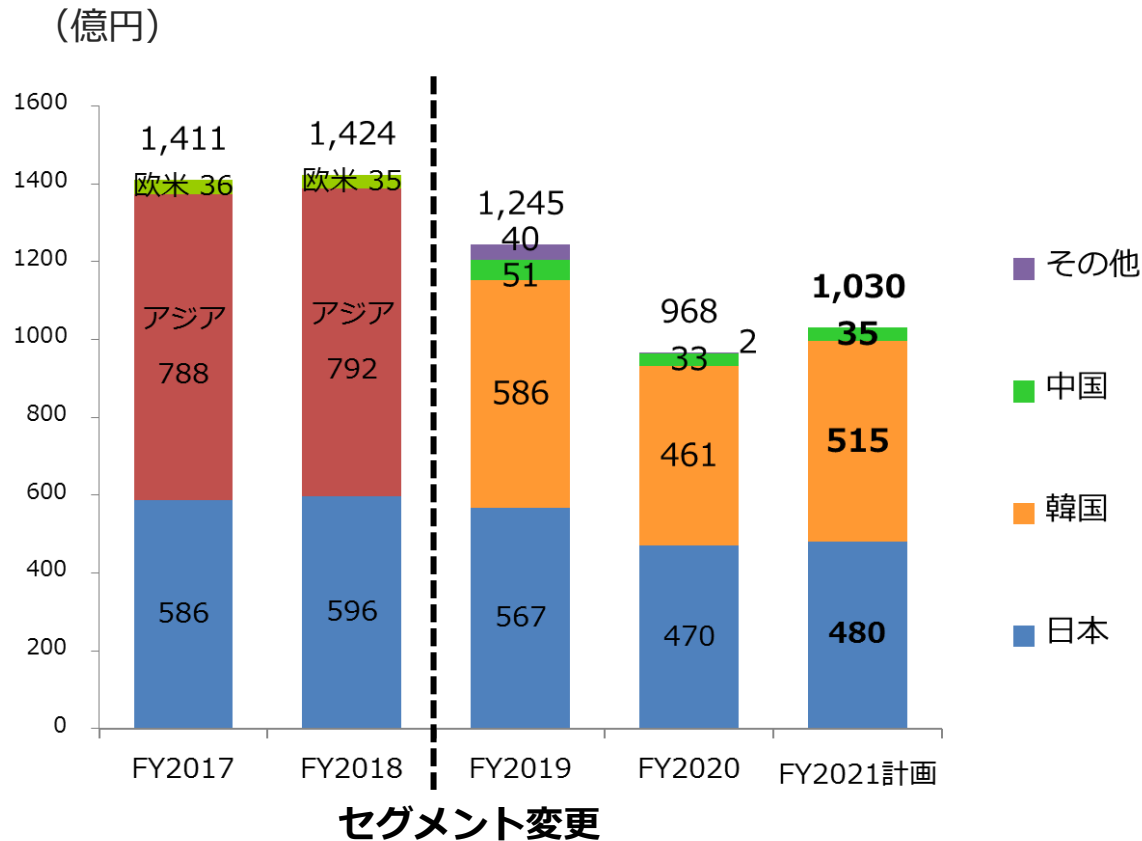


2022年3月期セグメント別・ブランド別売上高計画（連結）

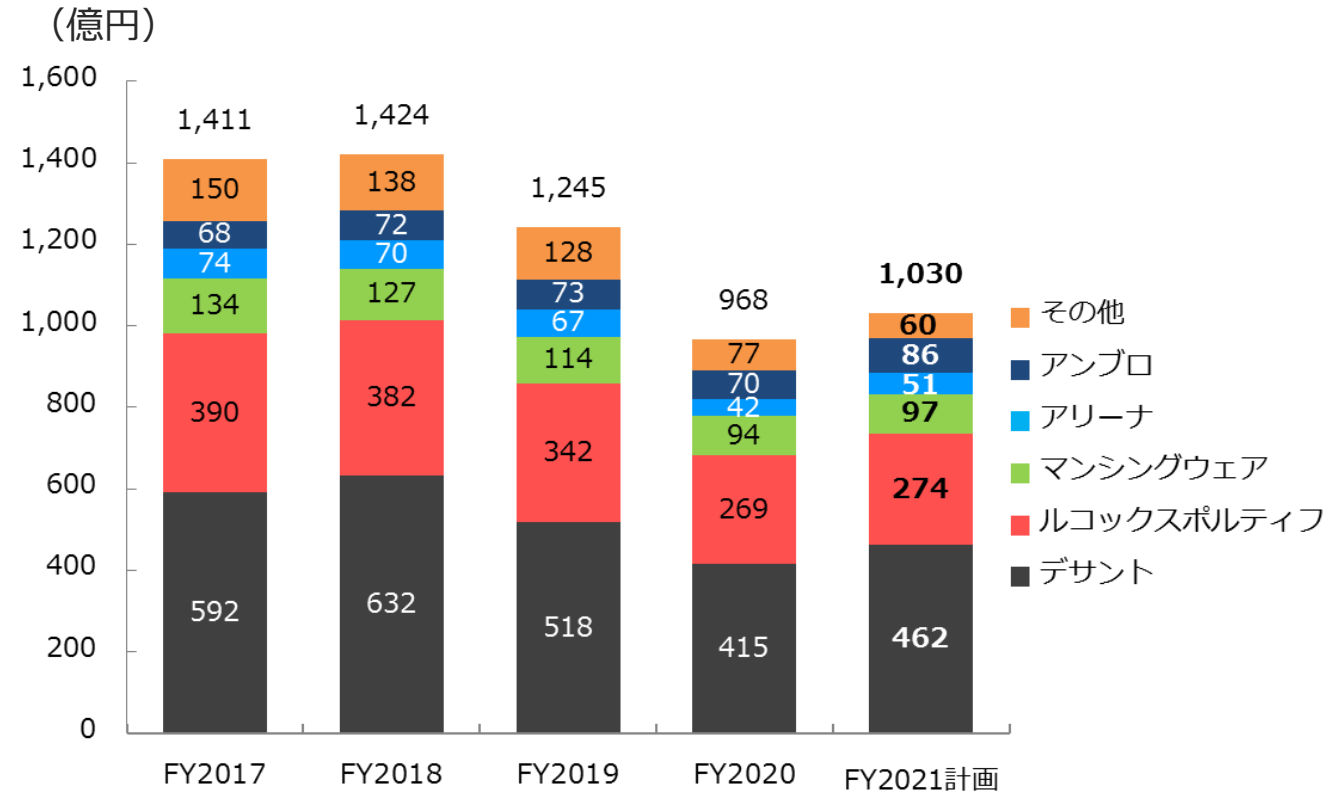
2.2022年3月期 通期計画について

セグメント別：各セグメントで増収を見込む
 ブランド別：『デサント』を主軸に増収を見込む

セグメント別売上高計画



ブランド別売上高計画



注： FY2021 = 2022年3月期

配当性向30%の指針に基づき3期ぶりに復配

(百万円)	FY2017	FY2018	FY2019	FY2020	FY2021予想
年間配当額	1,733	1,960	-	-	905
1株当たり	23.0円	26.0円	-	-	12.0円
親会社株主に帰属する当期純利益（連結）	5,771	3,944	▲ 2,481	5,039	3,000
配当性向	30.0%	49.7%	-	-	30.2%

注： FY2021 = 2022年3月期

為替レート

		USD	100KRW	CNY	HKD	SGD	GBP
FY2021	4Q YTD plan	105.70	8.90	15.40	13.60	-	-
FY2020	4Q YTD	106.04	9.06	15.42	13.72	77.27	-
	3Q YTD	106.74	8.94	15.31	13.82	77.22	-
	2Q YTD	107.48	8.95	15.32	13.95	77.30	-
	1Q YTD	108.36	9.05	15.53	14.04	78.32	139.10
FY2019	4Q YTD	109.24	9.41	15.82	13.95	80.12	139.49
	3Q YTD	109.19	9.42	15.91	13.93	80.01	138.72
	2Q YTD	109.92	9.62	16.23	14.03	81.01	142.37
	1Q YTD	111.26	9.85	16.44	14.06	81.70	145.20
FY2018	4Q YTD	110.34	10.04	16.64	14.08	81.71	146.73
	3Q YTD	110.07	10.05	16.77	13.98	81.66	147.94
	2Q YTD	108.81	10.05	17.01	13.84	81.54	148.83
	1Q YTD	107.60	10.04	17.03	13.72	81.67	150.68
FY2017	4Q YTD	111.59	10.00	16.63	14.37	81.47	145.34
	3Q YTD	111.70	9.88	16.47	14.35	80.77	143.62
	2Q YTD	111.51	9.89	16.37	14.41	80.22	142.26
	1Q YTD	111.95	9.91	16.43	14.53	80.13	
FY2016	4Q YTD	108.82	9.41	16.38	14.10	79.04	147.28
	3Q YTD	107.02	9.39	16.46	14.01	79.29	150.70
	2Q YTD	109.02	9.46	16.98	14.39	81.14	158.89
	1Q YTD	112.00	9.63	17.57	14.89	82.83	164.26

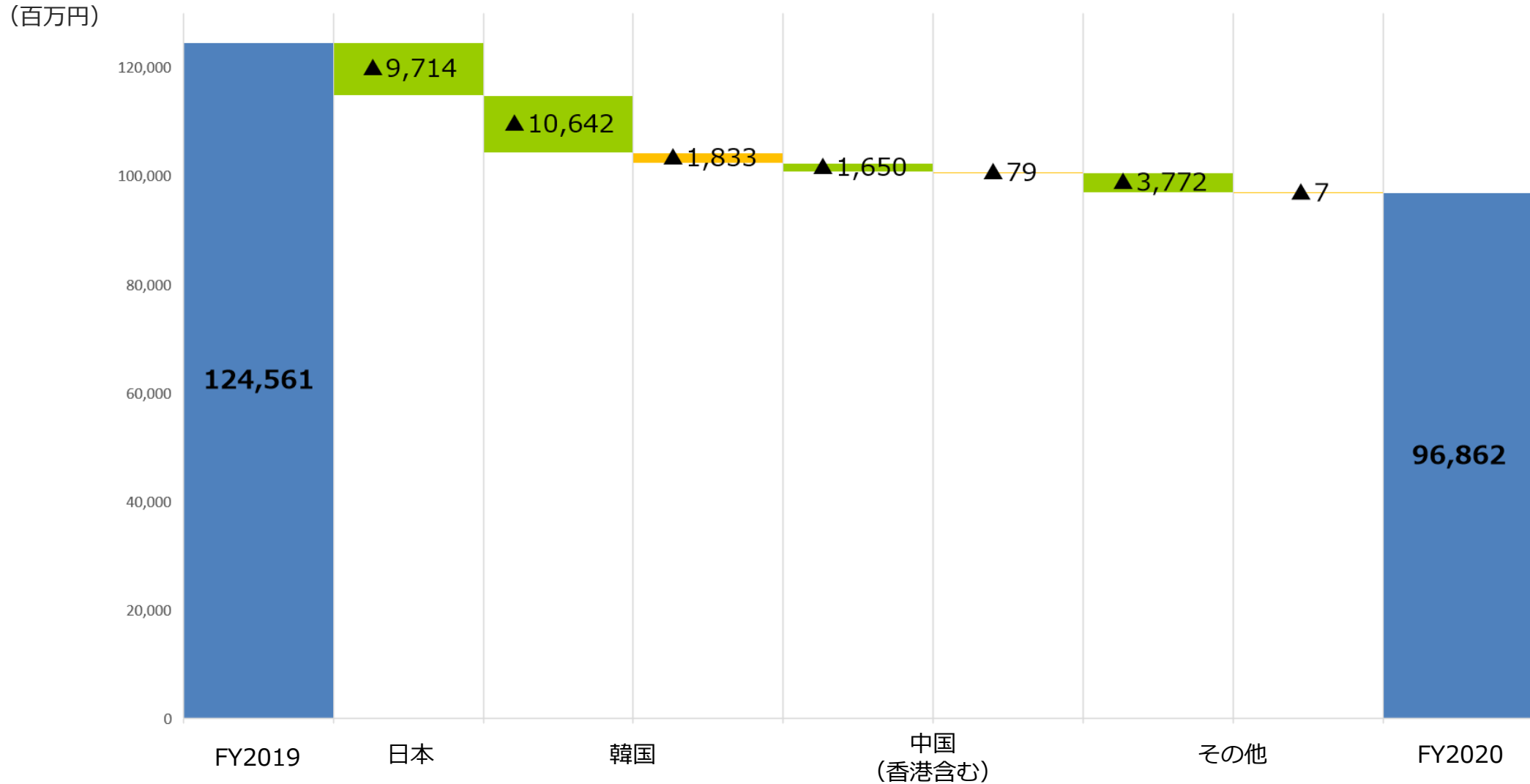
本資料で記述されている業績予想並びに将来予想は、現在における入手可能な情報に基づき当社が判断した内容であり、潜在的リスク及び不確実性が含まれます。従いまして、様々な要因の変化によって、実際の業績は記述されている内容と大きく乖離する結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

- ・「FY2020」は、2021年3月期を表しています。
- ・「1Q YTD」「2Q YTD」は、それぞれ第1四半期までの3ヵ月累計、第2四半期までの6ヵ月累計を表しています。

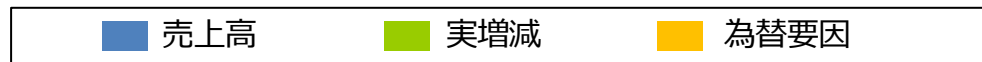
2021年3月期 参考資料

(セグメント別四半期ごとの売上高及び営業利益の推移等)

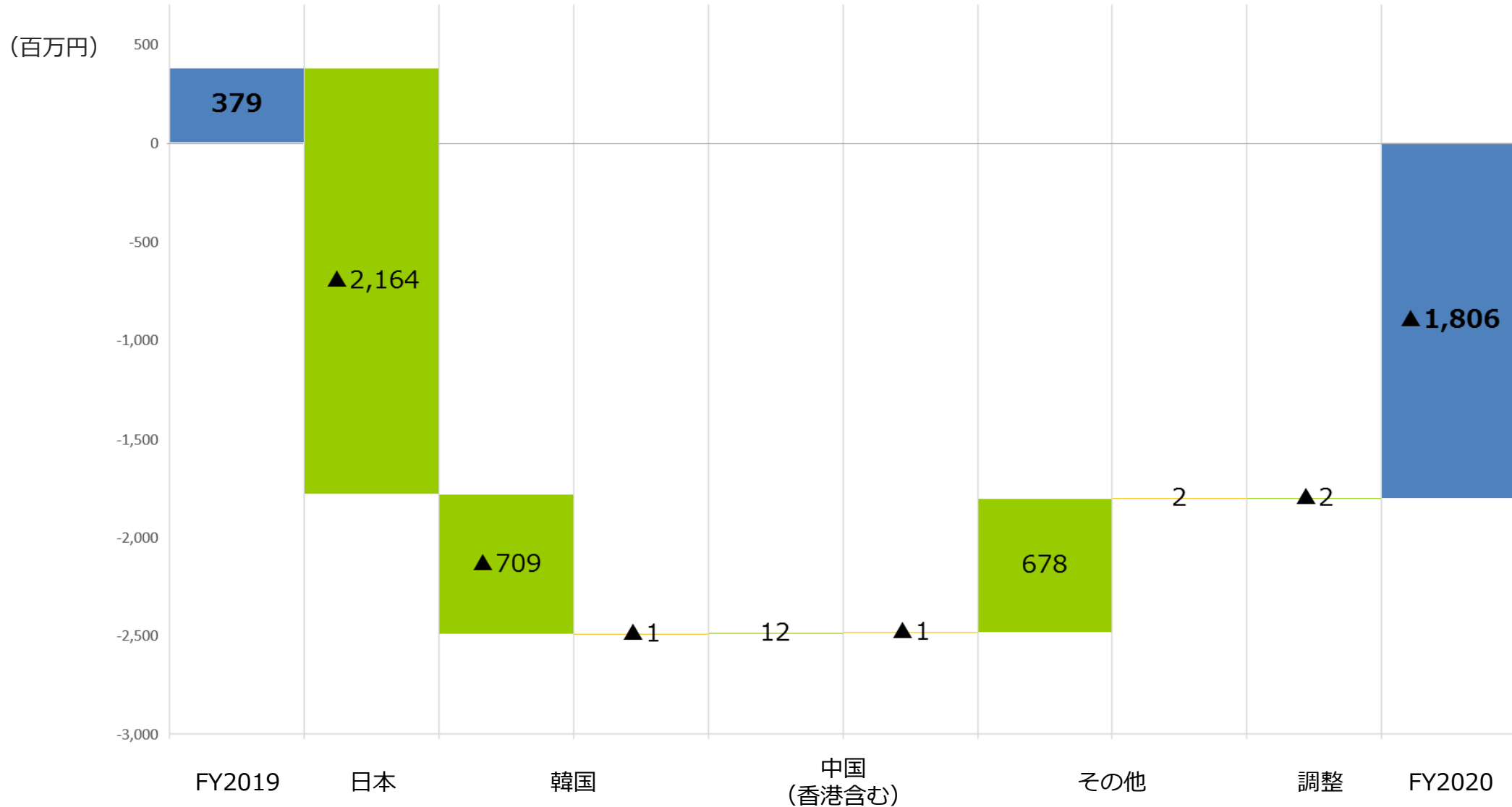
セグメント別売上高の増減（前期比）



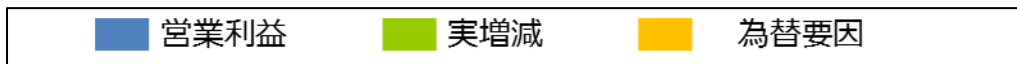
注： FY2020 = 2021年3月期



セグメント別営業利益の増減（前期比）



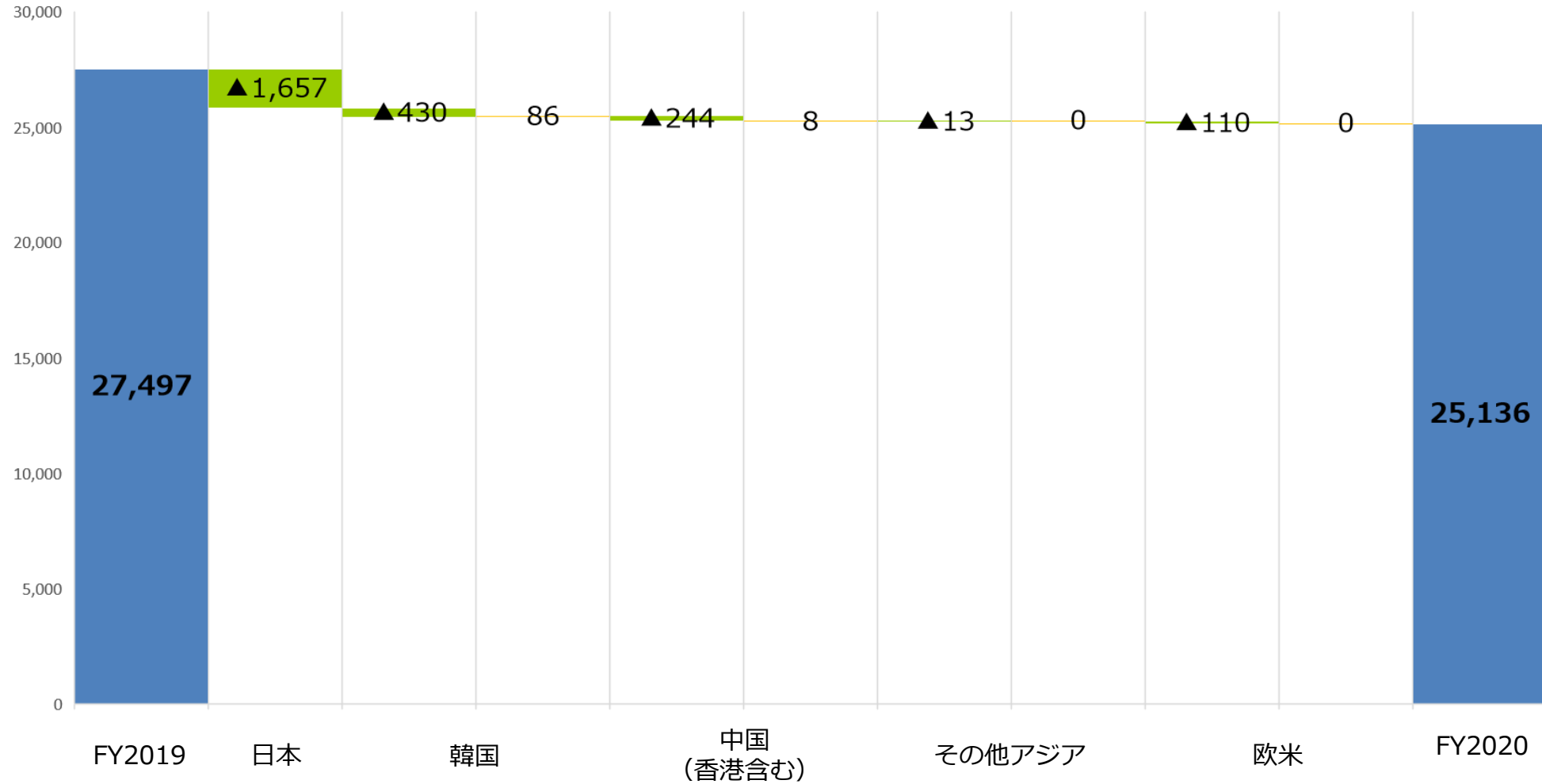
注： FY2020 = 2021年3月期



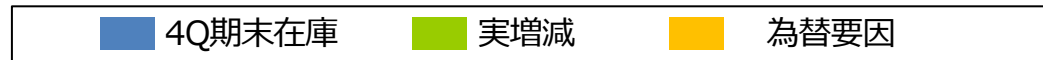
セグメント別棚卸在庫の増減（前期比）



(百万円)



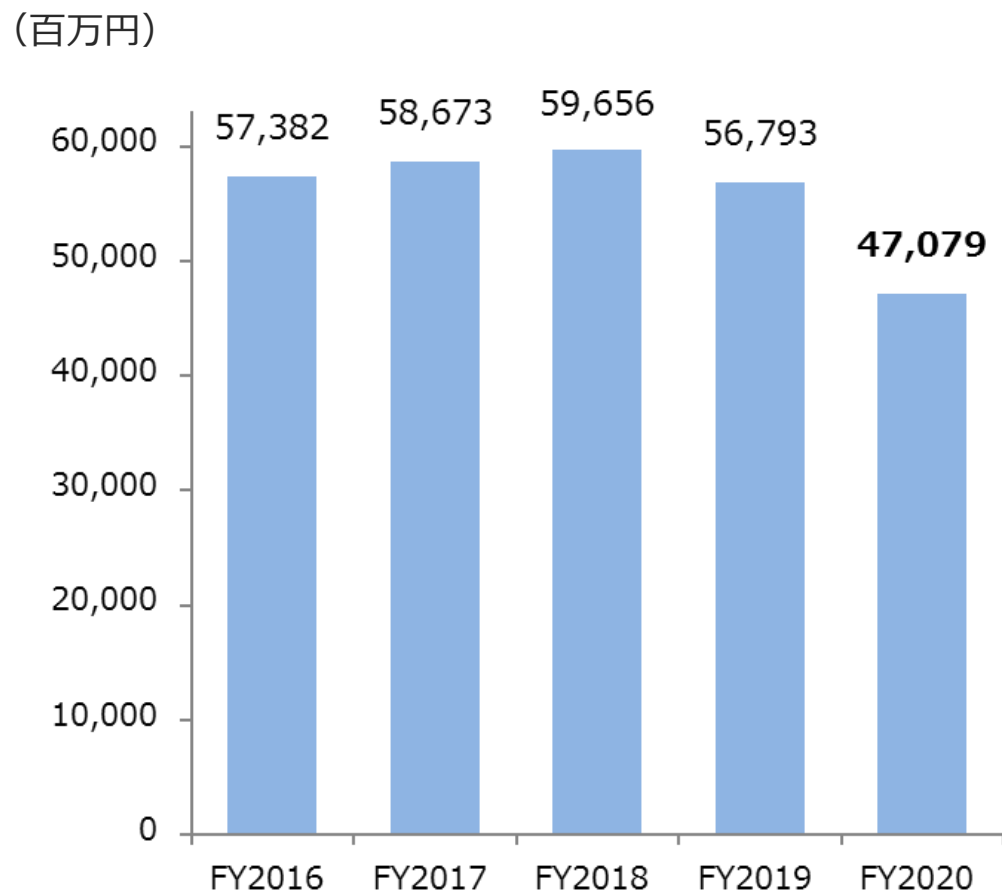
注： FY2020 = 2021年3月期



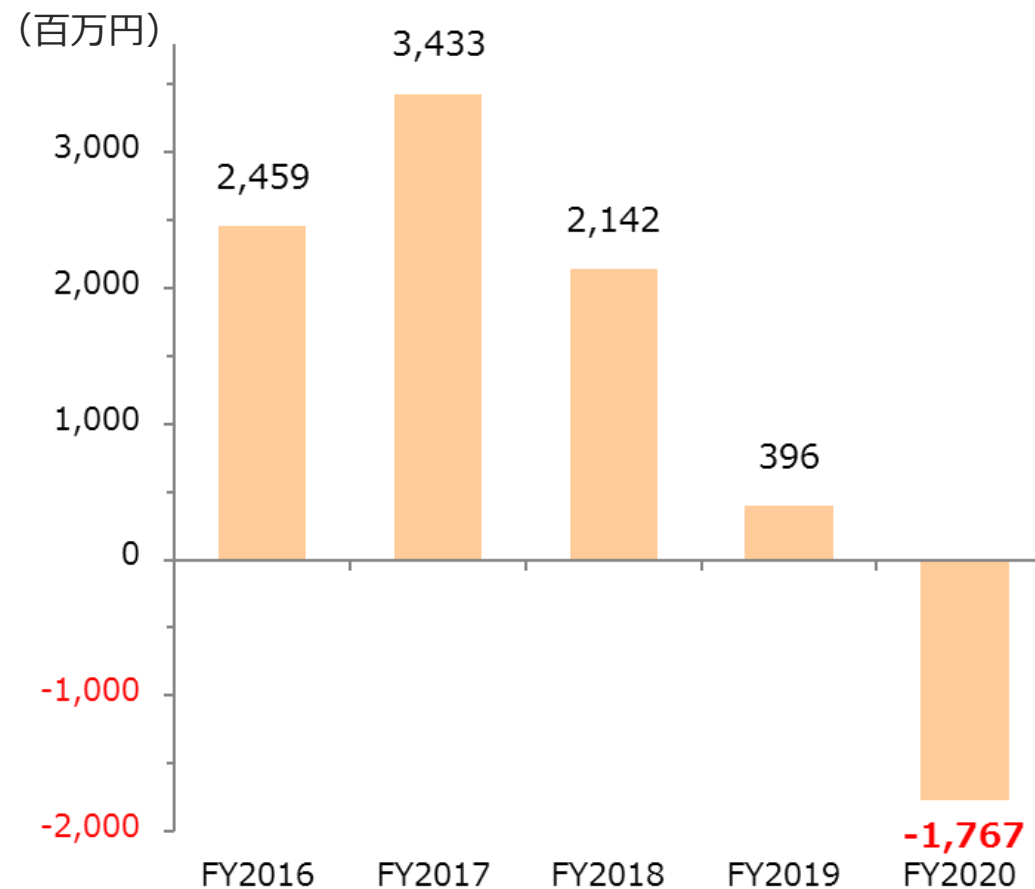
セグメント別売上高・営業利益の推移（日本）



売上高



営業利益

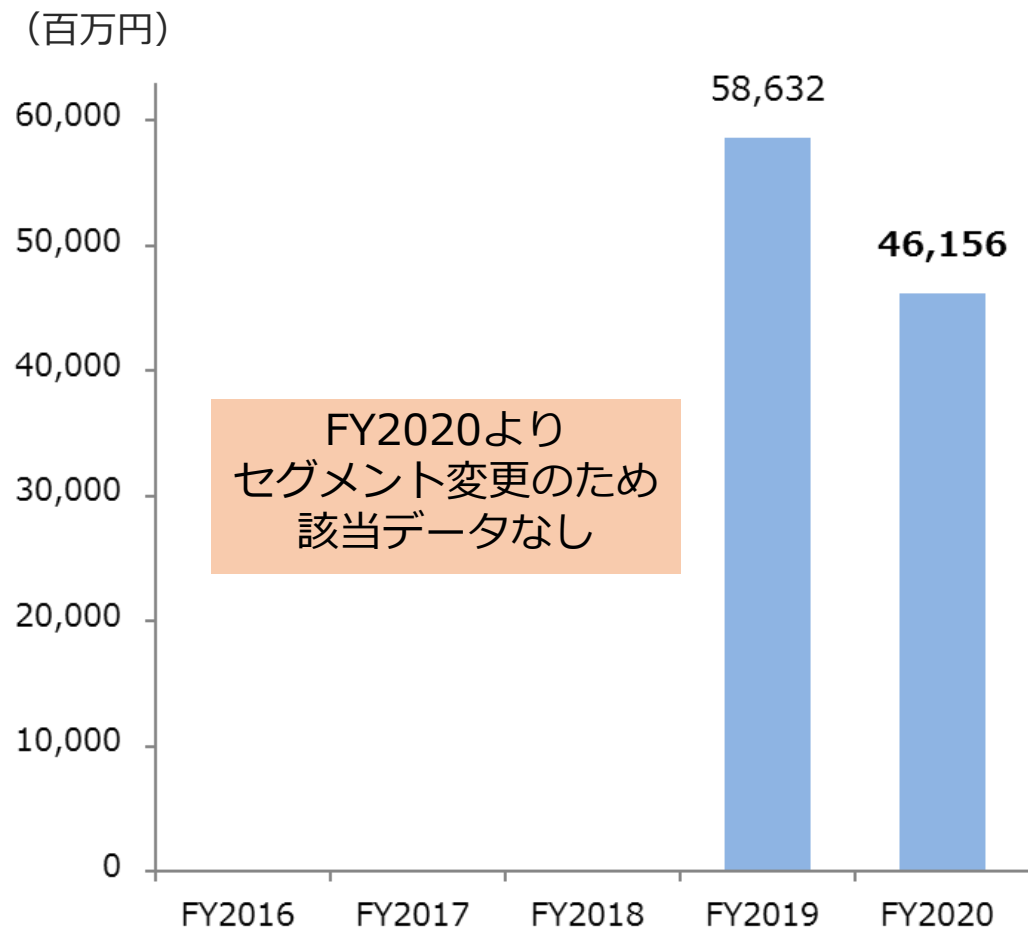


注： FY2020 = 2021年3月期

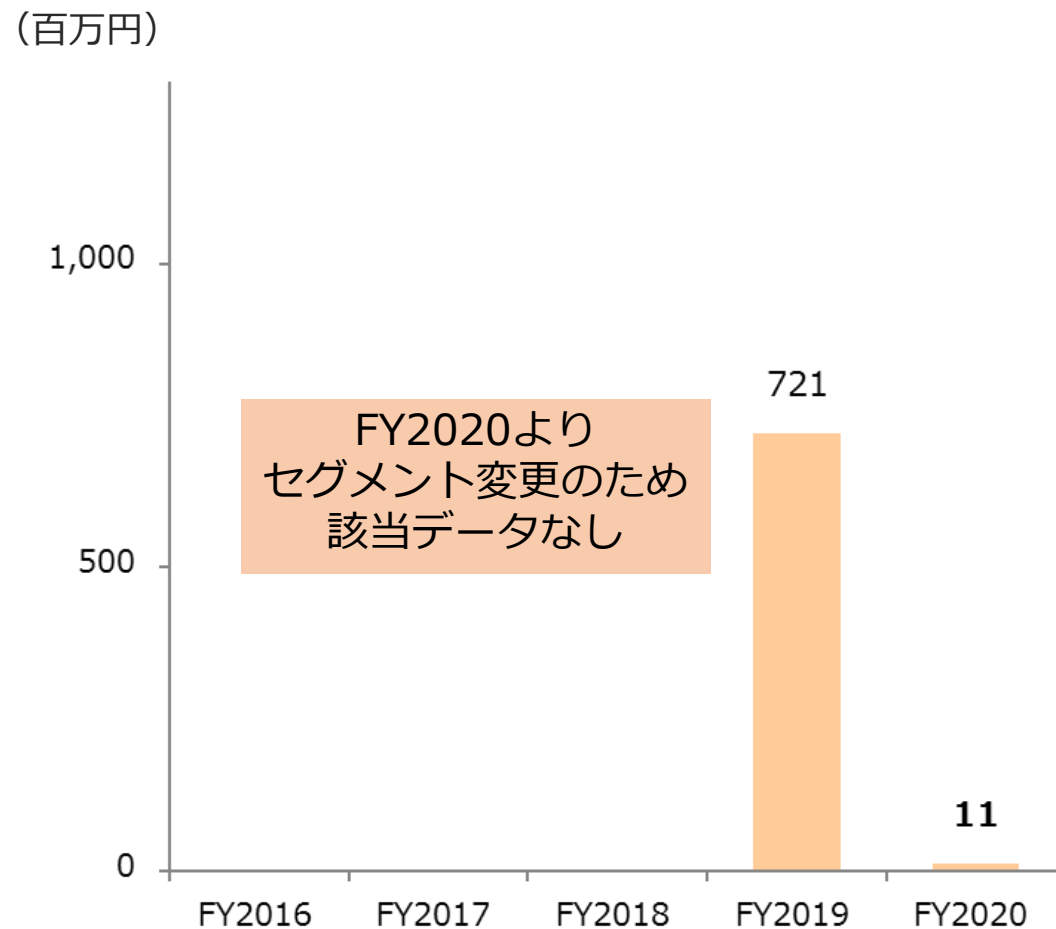
セグメント別売上高・営業利益の推移（韓国）



売上高



営業利益

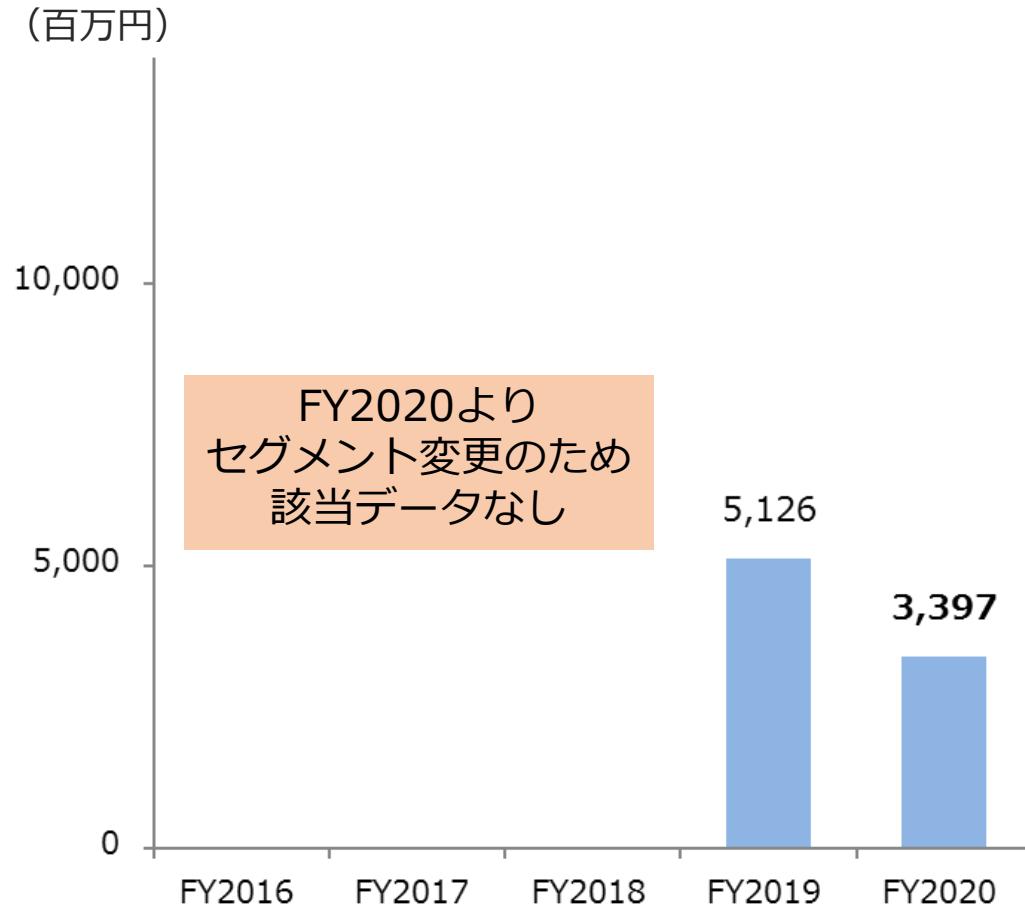


注： FY2020 = 2021年3月期

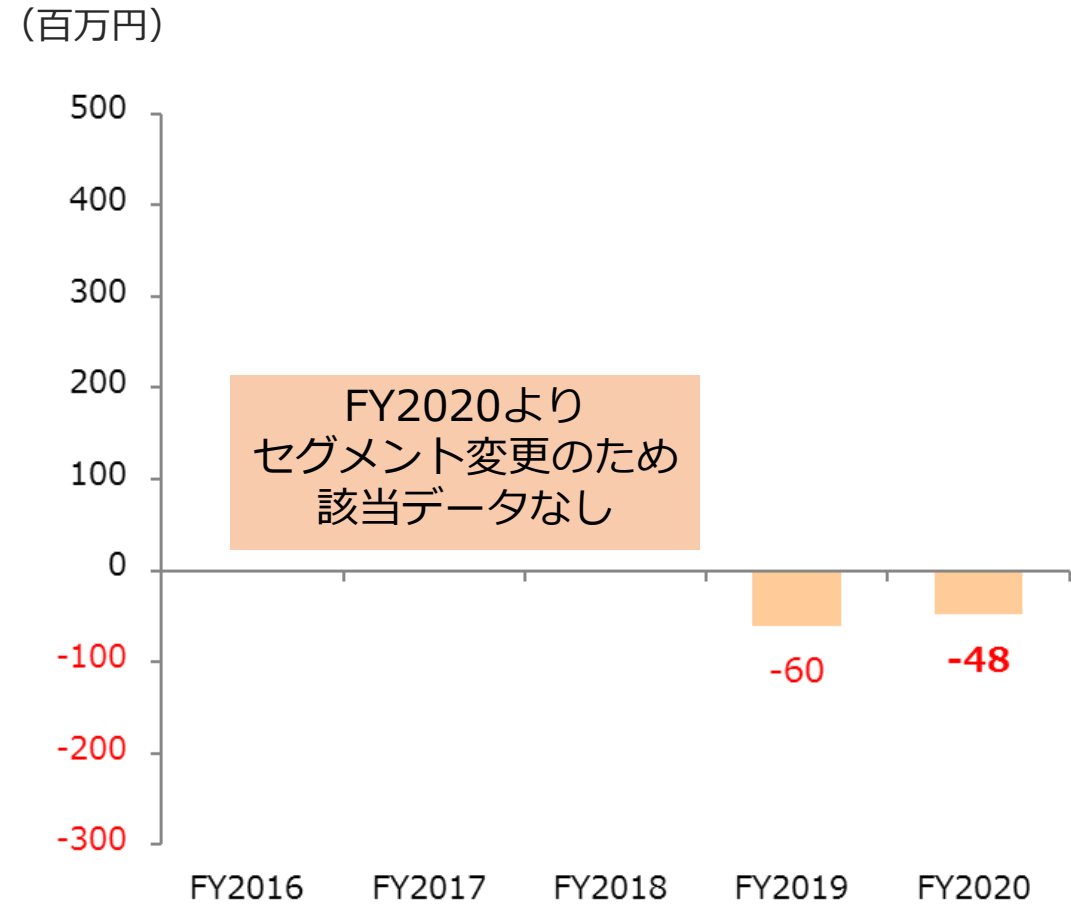
セグメント別売上高・営業利益の推移（中国）



売上高

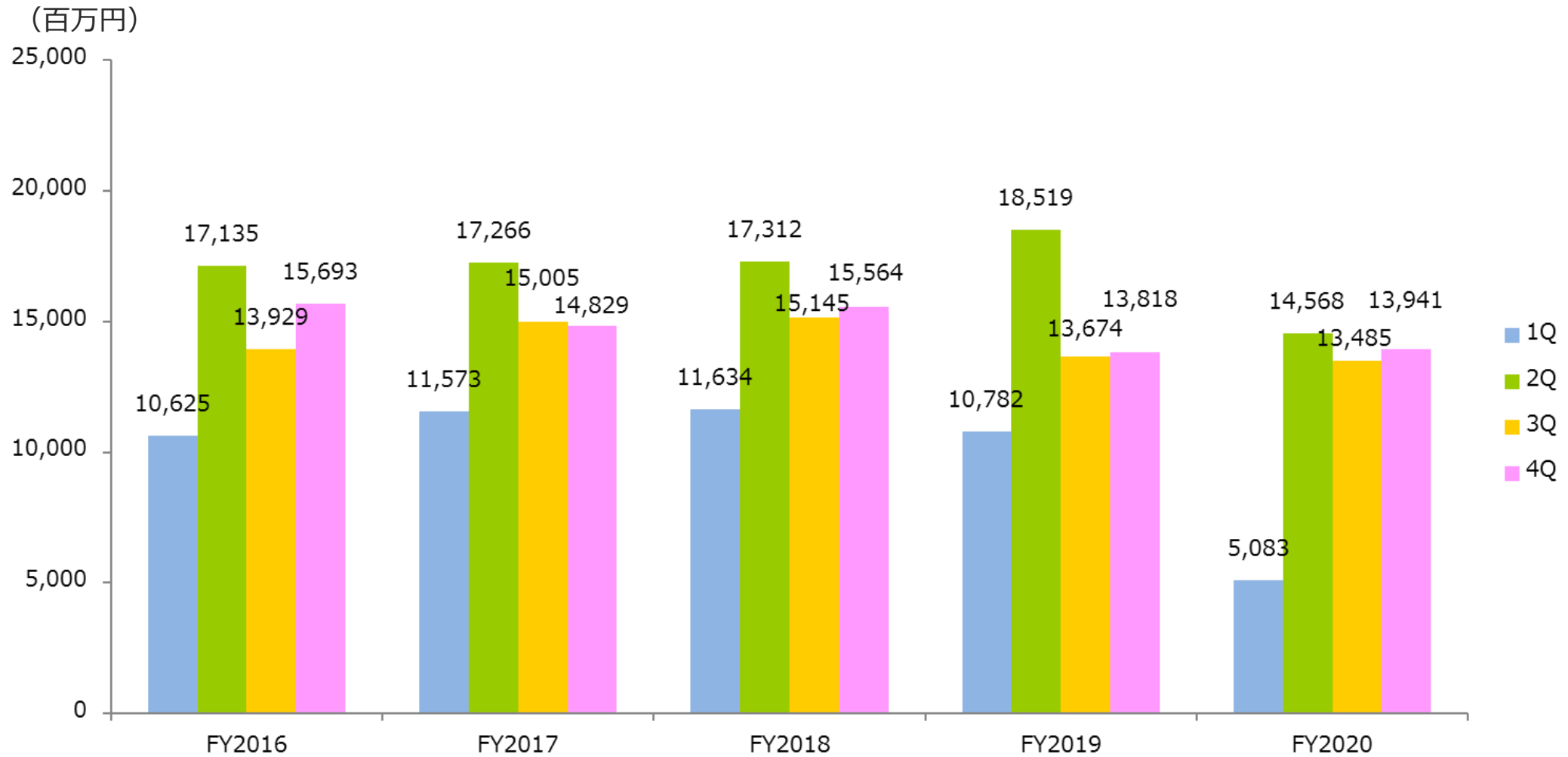


営業利益



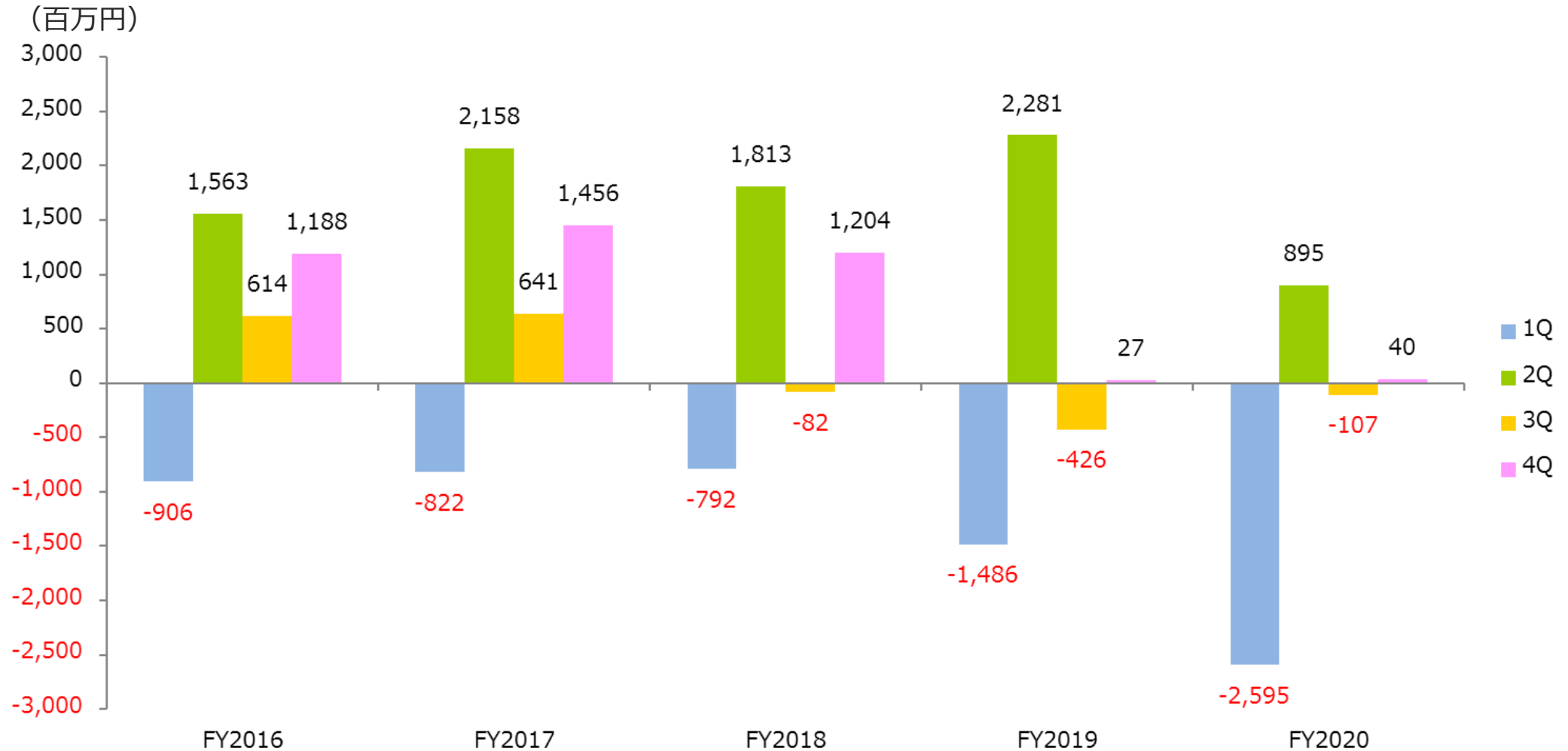
注： FY2020 = 2021年3月期

セグメント別四半期ごとの売上高の推移（日本）



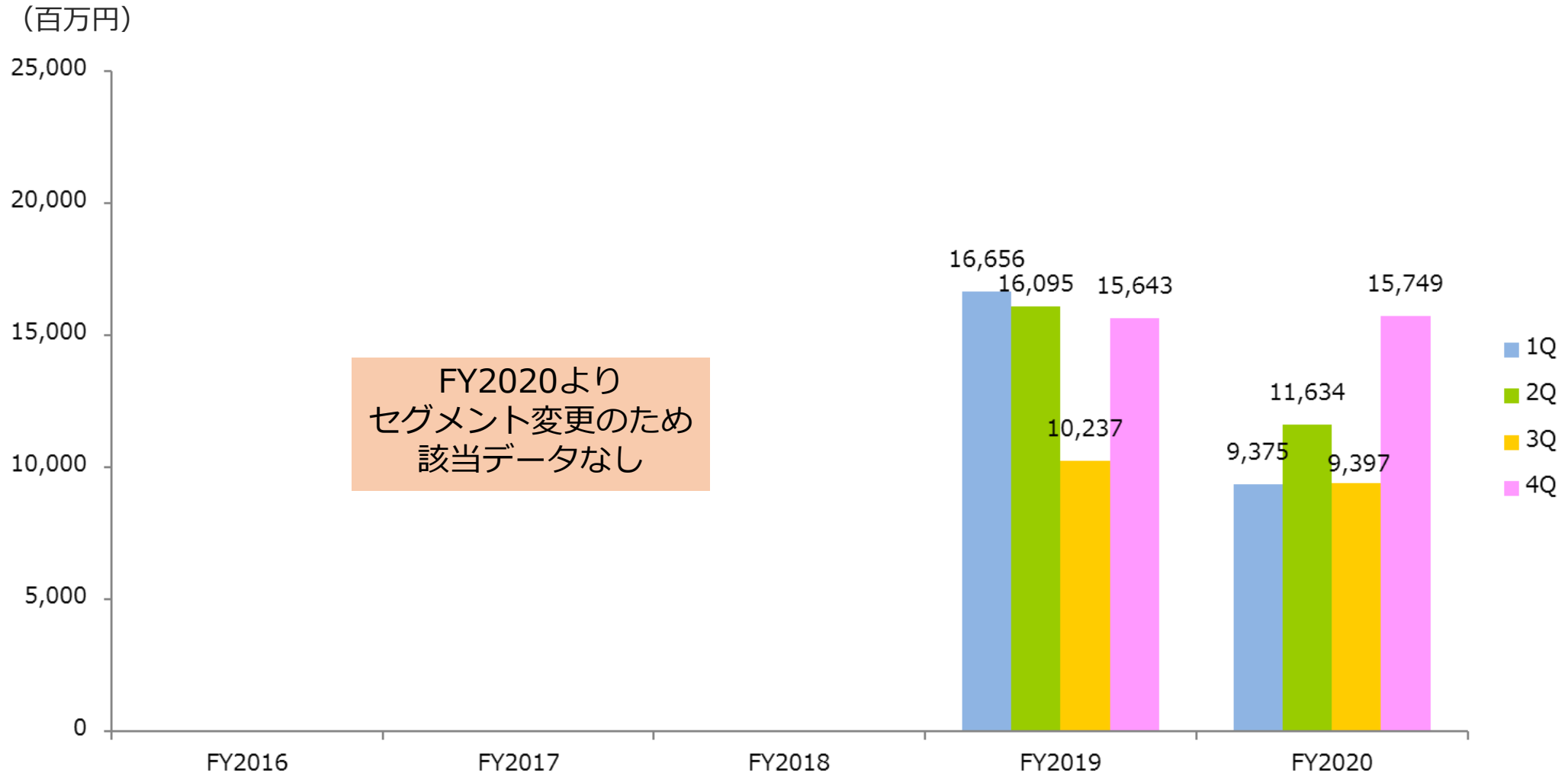
注： FY2020 = 2021年3月期

セグメント別四半期ごとの営業利益の推移（日本）



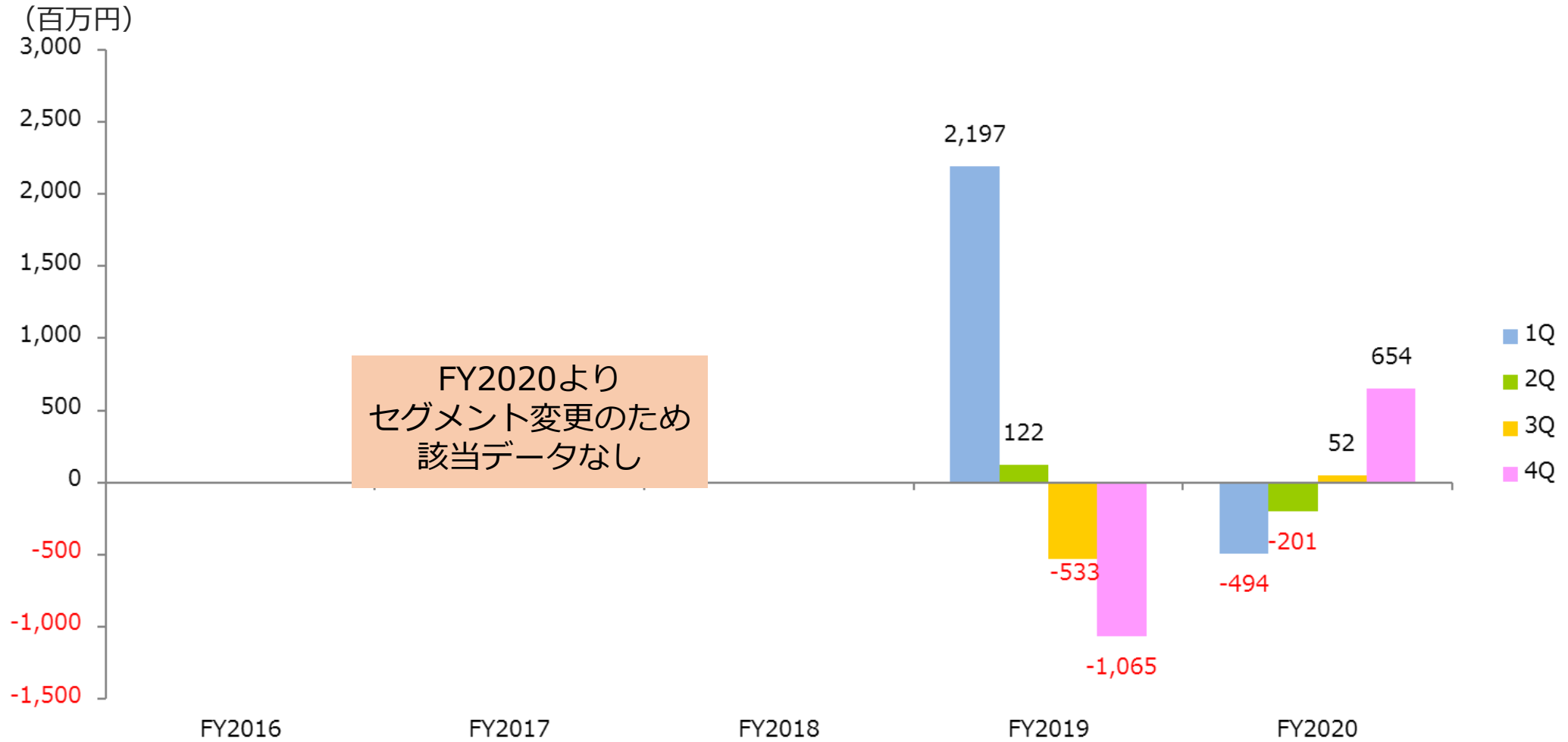
注： FY2020 = 2021年3月期

セグメント別四半期ごとの売上高の推移（韓国）



注： FY2020 = 2021年3月期

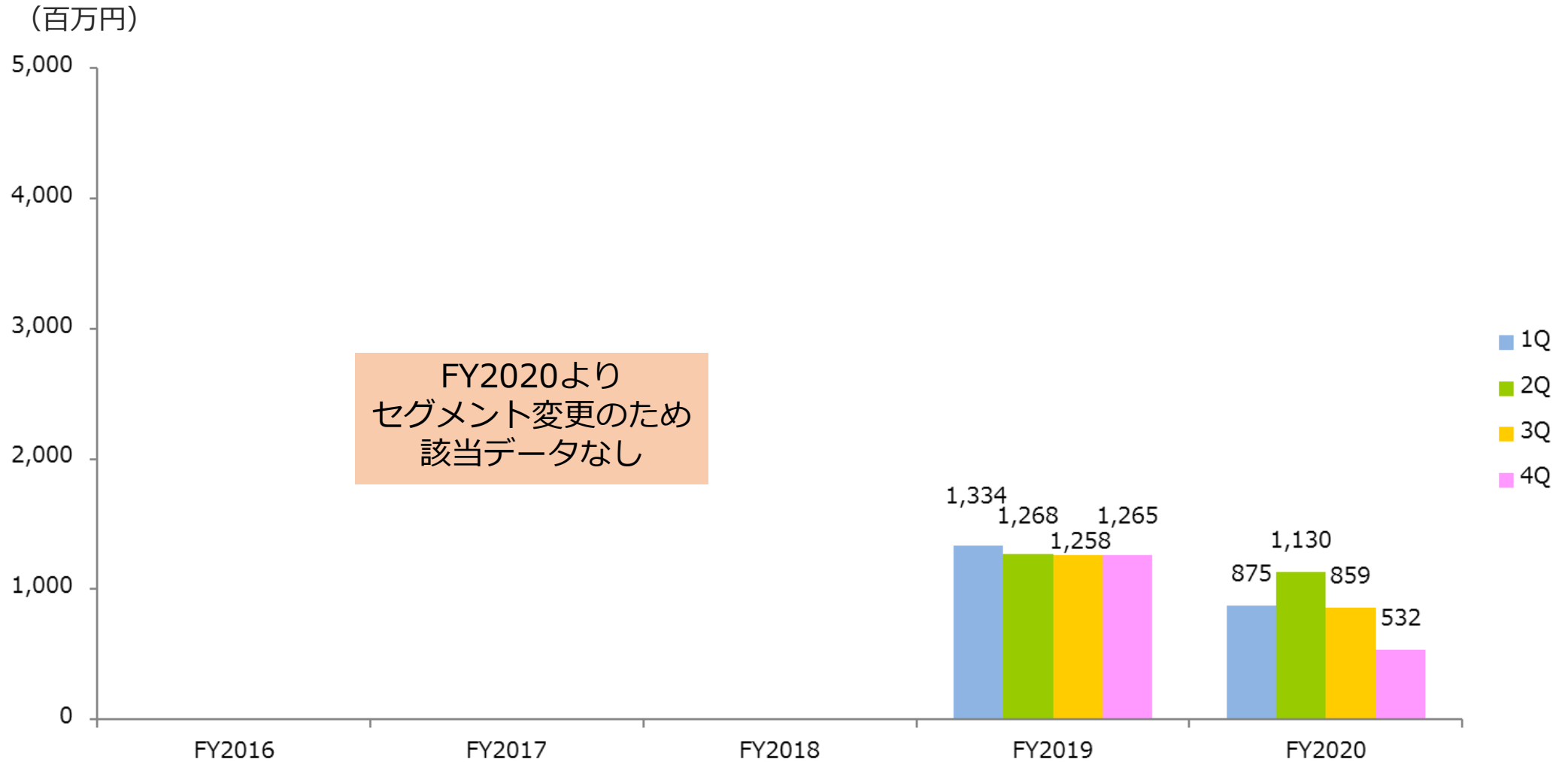
セグメント別四半期ごとの営業利益の推移（韓国）



FY2020より
セグメント変更のため
該当データなし

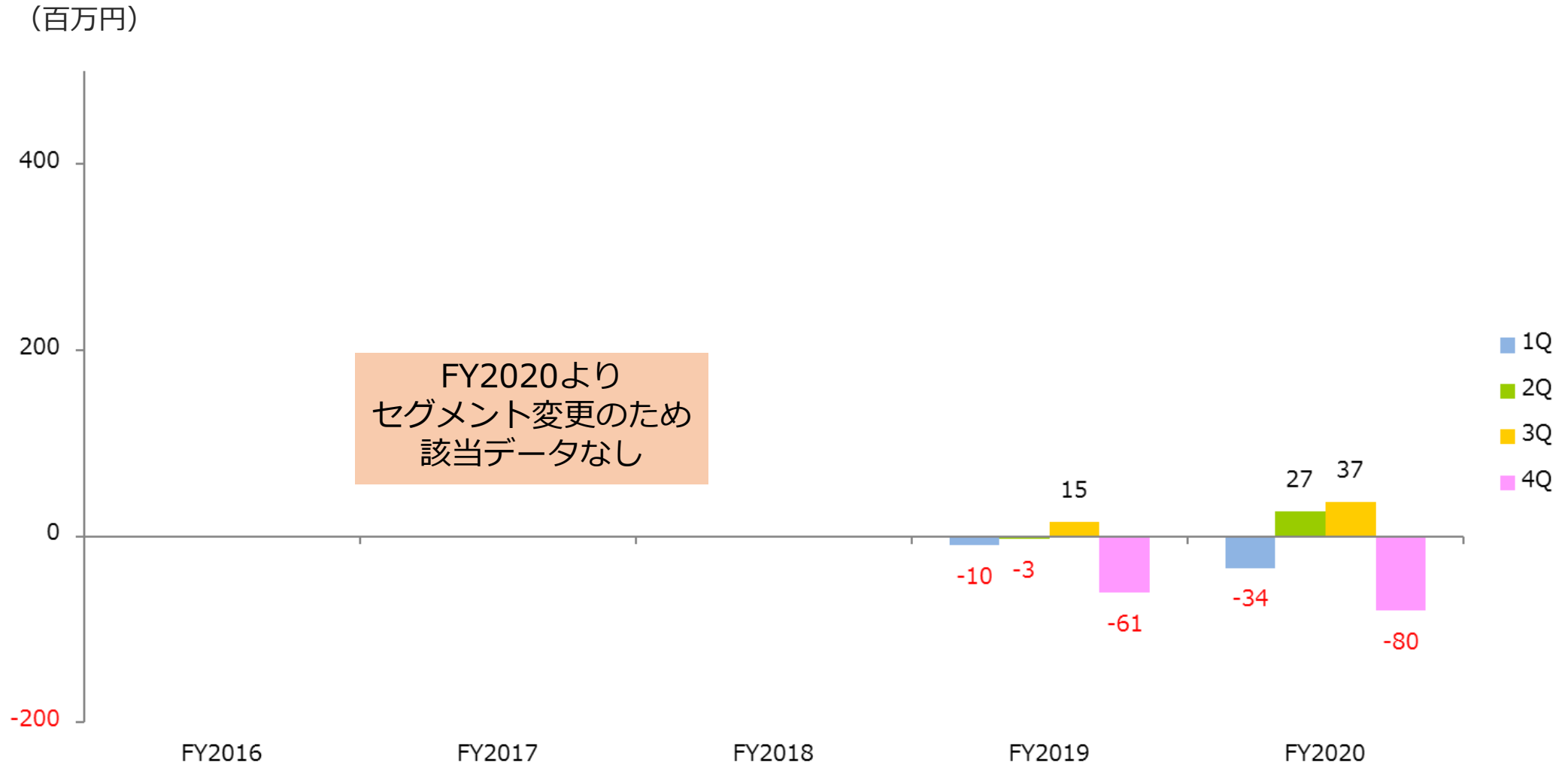
注： FY2020 = 2021年3月期

セグメント別四半期ごとの売上高の推移（中国）



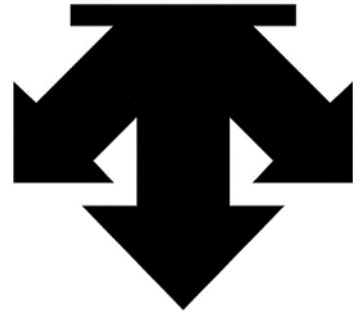
注： FY2020 = 2021年3月期

セグメント別四半期ごとの営業利益の推移（中国）



注： FY2020 = 2021年3月期

DESCENTE



Design for Sports